

# 川村正平関係文書目録

2021年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」

(<http://rnavi.ndl.go.jp/kensei/>)

凡例

- 資料のデジタル化に際して推定、補完または付与した書誌事項には〔 〕を適宜付した。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1	〔賞状・辞令等〕					
1-1	後世へ遺し置度宣旨反古				数量 1通 (8枚) 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 封筒に「岩倉右大臣殿、大木参議殿、山県参議殿、西郷参議殿、井上参議殿、山田参議殿、松方参議殿」とあり。	あり
1-2	〔賞状〕	太政官	熾仁親王	明治13年	数量 1通 記述法 墨書	あり
1-3	〔賞状〕	太政官	能久親王	明治13年	数量 1通 記述法 墨書	あり
1-4	〔賞状〕	太政官	嘉彰親王	明治13年	数量 1通 記述法 墨書	あり
1-5	〔賞状〕	太政官	貞愛親王	明治13年	数量 1通 記述法 墨書	あり
1-6	〔辞令〕	太政官	嘉彰親王	明治13年10月29日	数量 1通 内容 嘉彰親王、天長節觀兵式指揮官仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
1-7	〔辞令〕	熾仁親王 (左大臣) [宣]; 金井之恭 (内閣大書記官) [奉]	本山茂任 (賀茂御祖神社宮司)	明治17年10月14日	数量 1通 内容 本山茂任、任大和神社宮司 記述法 墨書	あり
1-8	〔辞令〕	熾仁親王 (左大臣) [宣]; 金井之恭 (内閣大書記官) [奉]	木場清生 (男山八幡宮宮司)	明治17年10月14日	数量 1通 内容 木場清生、任賀茂御祖神社宮司 記述法 墨書	あり
1-9	〔辞令〕	太政官	高島鞆之助 (陸軍中将)	明治17年12月21日	数量 1通 内容 高島鞆之助朝鮮国へ差し遣わされるに付き随行仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
1-10	〔辞令〕	太政官	樺山資紀 (海軍大輔)	明治17年12月21日	数量 1通 内容 井上馨朝鮮国へ差し遣わされるに付き随行仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
1-11	〔辞令〕	太政官	高島鞆之助 (陸軍中将)	明治17年12月21日	数量 1通 内容 井上馨朝鮮国へ差し遣わされるに付き随行仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
1-12	〔辞令〕	太政官	安立利綱 (一等警視)	明治17年12月21日	数量 1通 内容 井上馨随行朝鮮国へ差し遣わされる 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1-13	〔辞令下書〕		吉田清成（外務大輔）		数量 1通 内容 「外務卿井上馨不在中」とあり 記述法 墨書	あり
2	防長関係書類					
2-1	下知状	因幡守・豊後守・伯耆守・美濃守・備前守・和泉守		元治元年10月	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-2	越前守様へ攻口仕寄之次第			10月21日	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-3	軍兵之惣数、重役并隊長姓名承知致度事				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-4	封印御印章御渡二付御達				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-5	尾張前大納言御沙汰書				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-6	徳川慶勝示達				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-7	征長総督府制札二付達書			10月	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-8	〔覚書〕			4月19日	数量 1通 内容 防長の形勢 記述法 墨書 備考 表書には4月21日とあり	あり
2-9	〔覚書〕				数量 1通 内容 議奏・伝奏人名ほか 記述法 墨書	あり
2-10	〔達書〕	一橋中納言（徳川慶喜）			数量 1通 記述法 墨書	あり
2-11	〔覚書〕	岩瀬内記・多賀鞠負		10月	数量 1通 内容 曲瀨涛市不快に付き当地へ相残る 記述法 墨書	あり
2-12	〔次第書〕				数量 1通 内容 大坂御城における十月廿二日御軍議の節次第書 記述法 墨書	あり
2-13	〔歎願書〕	真田信濃守（真田幸民）		11月14日	数量 1通 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-14	〔覚書〕	水一精一、山本誠一郎、頼三樹三郎、木村藤一郎、横河雄之助			数量 1通 記述法 墨書	あり
2-15	〔達書〕		真田信濃守 (真田幸民)		数量 1通 記述法 墨書	あり
2-16	〔制札写〕			元治元年10月	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-17	〔吉田太郎人相書〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-18	〔木村茂太郎報告書〕	木村茂太郎		7月14日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
2-19	〔幕府軍令書〕			元治元年10月	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-20	〔徳川慶勝口達写〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
2-21	〔達書〕	征長総督府		10月	数量 1通 記述法 墨書	あり
2-22	〔長防追討委任につき指令〕	〔徳川家茂〕	尾張前大納言 (徳川慶勝)	元治元年10月4日	数量 1通 内容 長防追討の儀、速やかに成功を遂げる様致すべし 記述法 墨書	あり
2-23	〔覚書〕				数量 1通 内容 御軍役掛り 記述法 墨書	あり
2-24	〔御沙汰書〕		尾張前大納言 (徳川慶勝)	10月	数量 1通 内容 伝奏衆より御達 記述法 墨書	あり
2-25	〔覚書〕			5月6日	数量 1通 内容 長防形勢 記述法 墨書	あり
2-26	〔覚書〕			7月26日	数量 1綴 内容 防長戦争風評 記述法 墨書	あり
2-27	〔達書〕	松平周防守	有馬阿波守	12月2日	数量 1通 内容 稲葉民部大輔京都御警衛仰せ付けられ候件 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-28	〔覚書〕	戸田土佐守、 木下大内記、 小出大和守、 木村飛驒守、 長井筑前守		1月5日	数量 1通 内容 封廻状 記述法 墨書	あり
2-29	〔達書〕	水野和泉守			数量 1通 内容 信濃守京都御警衛御免 記述法 墨書	あり
3	〔旧幕府事績調関係〕					
3-1	〔メモ〕				数量 1枚 内容 留意事項 記述法 墨書	あり
3-2	〔メモ〕				数量 1枚 内容 史料一覧 記述法 墨書	あり
3-3	川村正平書簡	川村正平	□□	6月26日	数量 1枚 内容 義一より正に4冊拝借。 記述法 墨書	あり
3-4	〔メモ〕				数量 1枚 内容 采覧異言より 記述法 墨書	あり
3-5	久留□書簡 川村正平宛	久留□	川村正平	2月12日	数量 1通 記述法 墨書	あり
3-6	〔メモ〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
3-7	高木正善略歴				数量 1枚 記述法 墨書	あり
3-8	川村正平意見書	川村正平		明治16年11月26日	数量 1綴 内容 旧執政以下古老の輩をして所務の大体又はその実譚を聞きて筆記致し旧幕府政事の要領を蒐集も出来るべし 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 備考 添削箇所あり	あり
3-9	川村正平意見書	川村正平		明治16年12月26日	数量 1綴 内容 旧執政以下古老の輩をして所務の大体又はその実譚を聞きて筆記致し旧幕府政事の要領を蒐集も出来るべし 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 備考 年月は明治16年11月26日の誤りか	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-10	川村正平意見書	川村正平		明治16年11月26日	数量 1綴 内容 旧執政以下古老の輩をして所務の大体又はその実譚を聞きて筆記致し旧幕府政事の要領を蒐集も出来るべし 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-11	川村正平意見書・旧幕府有司存在人名	川村正平	〔福羽美静〕・〔西周〕	明治16年11月26日	数量 1綴 内容 旧執政以下古老の輩をして所務の大体又はその実譚を聞きて筆記致し旧幕府政事の要領を採集も出来るべし 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 添削箇所あり	あり
3-12	川村正平意見書	川村正平		明治16年11月26日	数量 1綴 内容 旧執政以下古老の輩をして所務の大体又はその実譚を聞きて筆記致し旧幕府政事の要領を採録も出来るべし 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-13	意見書				数量 1綴 内容 古老経歴の諸君をもつて所掌経歴の大体かつ当時帷幕の討議余情を採録し旧幕政の要領を得る 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-14	旧幕府有司存在人名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 補記あり	あり
3-15	旧幕府有司存在人名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 補記あり	あり
3-16	旧幕府有司存在人名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 補記あり	あり
3-17	編纂綱領				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙 備考 添削箇所あり	あり
3-18	編纂大意				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-19	事務大意				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-20	編纂				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-21	伺書	川村正平	宮重更休	10月11日	数量 1綴 内容 蘭人長崎互市の濫觴・西洋学の始等につき伺 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-22	十七年一月十三日 上野集会評議之件				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-23	諸費概算				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-24	諸費概算				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-25	纂輯幹事				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-26	編纂綱領				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-27	意見書				数量 1綴 内容 古老経歴の諸君をもって所掌経歴の大体かつ当時帷幕の討議余情を採録し旧幕政ノ要領を得る 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
3-28	諸費概算				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-29	〔メモ〕				数量 1枚 内容 幕藩要職者名簿 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-30	事務大綱				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 本教大成教会罫紙	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-31	〔メモ〕				数量 1綴 内容 集会参加者名簿 記述法 墨書	あり
3-32	旧幕府事績調二付 醸金連名				数量 1綴 記述法 墨書	あり
3-33	緒言				数量 1綴 内容 本局設立の主旨は徳川覇府二百有余年の治体改略上に付き、その実績の大体を通観する便に備え、併せて後の史家志料の一端に供せん欲するに在り 記述法 墨書	あり
3-34	〔メモ〕				数量 1枚 内容 西教史のこと 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
3-35	〔メモ〕				数量 1枚 内容 名簿 記述法 墨書 用紙 高尾山罫紙	あり
3-36	新旧政府比較便覧				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 明治元年至四年	あり
4	材料書目	川村正平、萩原裕			数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙、宮内省罫紙 備考 篁径書院蔵書目録抜萃、宮内省編纂局材料書籍之内抜萃、上野春性院蔵書目録抜萃、外交通紀稿本采抛書目	あり
5	〔編輯局設立之議 ほか〕					
5-1	編輯局設立之議、 明治中興史編輯局 官制、久光建議之 附書、島津家国事 執掌史料	山内豊範・三条実美・島津忠義・島津忠濟・池田茂政・伊達宗城・黒田長成・鍋島直大・池田輝政・蜂須賀茂韶、土方久元（宮内大臣）	土方久元（宮内大臣）		数量 1綴 記述法 墨書 備考 「編輯局設立之議」は明治24年5月2日付け、「島津家国事執掌史料」は明治24年6月11日調査とあり。土方久元作成文書は本文中引用分	あり
5-2	東京府下上野公園 地之義二付伺	内務卿	太政大臣	明治8年12月18日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 内務省罫紙	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
5-3	編輯局設立之議、 明治中興史編輯局 官制	山内豊範・三 条実美・島津 忠義・島津忠 濟・池田茂 政・伊達宗 城・黒田長 成・鍋島直 大・池田輝 政・蜂須賀茂 韶	土方久元（宮 内大臣）		<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書 <b>備考</b> 「編輯局設立之議」は明治24年5月2 日付け	あり
5-4	久光建議附言	土方久元（宮 内大臣）			<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書 <b>備考</b> 土方久元作成文書は本文中引用分	あり
5-5	〔メモ〕				<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 皇居出仕者名簿 <b>記述法</b> 墨書	あり
5-6	報告書（写真差出 ノ儀宮内省ヨリ照 会二付）	太政官書記 官、宮内書記 官	〔三条実美〕 （太政大 臣）、太政官 書記官	明治12年11月 20日	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 奏任官以上ならびに准奏任御用掛各自 の写真、当省へ御回付有りたし <b>記述法</b> 墨書 <b>用紙</b> 太政官野紙 <b>備考</b> 別紙（太政官書記官宛宮内書記官書 簡）は明治12年11月19日付け	あり
5-7	島津家国事鞅掌史 料				<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書 <b>備考</b> 明治24年6月11日調査とあり	あり
5-8	御内慮伺	毛利元徳	〔三条実美〕 （太政大 臣）、〔岩倉 具視〕（右大 臣）	明治12年12月	<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書	あり
6	〔小仏閣所関係ほ か〕					
6-1	大沼憲太郎ほか書 簡	大沼憲太郎、 中野貫一・鶴 田熊次郎・九 鬼隆義・真柄 富衛、篠崎五 郎（新潟県 令）、小川周 作	大沼憲太郎、 川村正平、篠 崎五郎（新潟 県令）	明治19年6月1 6日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 塩谷一大借区をして営業人結合して田 尻の社に加入あらんことを乞う <b>記述法</b> 墨書 <b>備考</b> 封筒の作成者は大沼憲太郎、宛先は川 村正平。中野貫一以下の作成者、篠崎五郎 （宛先）は本文中引用分	あり
6-2	口上覚	落合源一郎 （小仏御閣所 番）		2月21日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 小仏御閣所御備道具類の修復あるよ う、年限等大略左に申し上げる <b>記述法</b> 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
6-3	鷹見達三書簡 川村正平宛	鷹見達三	川村正平	1月24日	数量 1通 内容 伊勢詣り同人宅取調見当に付き、御手許へ差し上げ候 記述法 墨書	あり
6-4	〔メモ〕				数量 1通 内容 長州人名簿 記述法 墨書	あり
6-5	市川勇書簡 川村正平宛	市川勇	川村恵十郎 (川村正平)		数量 2通 内容 勿論野境に居住ならず、尚また甲州迄は申す程の儀も容易、先方よりの申越しもあり一寸御左右申し上げる 記述法 墨書	あり
6-6	松平飛騨守家来江戸表より京都御差越候書面之写	〔松平飛騨守〕		〔元治元年〕7月26日	数量 1通 内容 御進発中は中納言様御一手に仰せ付けらるべきゆえ、上京詰の差図なく、丹羽様等も上京に成るべきよう仰せ出だされる由、一統実に当惑至極 記述法 墨書	あり
6-7	人見弥九郎書簡 川村正平宛	人見弥九郎	〔川村正平〕	7月15日	数量 1通 内容 御貴札下され有り難く拝見す 記述法 墨書	あり
6-8	文久二壬戌季公卿江御下宸翰			文久2年	数量 1綴 内容 幕府十年の内を限り朕命に従い膺懲の師をなさずんば、公卿百官と天下の牧伯を帥いて親征せん 記述法 墨書 備考 巻末に下書きあり	あり
6-9	〔覚書〕			11月26日	数量 1点(2枚) 内容 申渡しの覚ほか 記述法 墨書	あり
6-10	〔覚書〕	滋野井実在・滋野井公寿、正親町公董、鷲尾隆聚	三条西少将、橋本少将、八条前中納言	4月22日	数量 1綴 内容 英夷通行の一件より諸有志の議論差迫り、処置無くては如何体の既事出来るかも斗り難し 記述法 墨書	あり
6-11	〔御関所御道具御引替願〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
6-12	〔覚書〕	河邑正平(川村正平)・中村清八・村木□□・根本□□			数量 1綴 内容 小仏御関所御用具御居置願 記述法 墨書	あり
7	辦理大臣ノ印				数量 3枚 記述法 印影 備考 黒田全権、井上副、大久保	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
8	軍人に賜はる勅語				数量 32枚 記述法 墨書	あり
9	〔小仏関所警備関係〕					
9-1	小仏御関所御警備筋見込草稿			明治8年2月6日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
9-2	小仏御関所急場仮警衛書	川村弾助・佐藤三男太郎 (小仏御関所番見習)・落合一平・小野崎十松・川村文助・佐藤庄太夫(小仏御関所番)	大監軍御参謀方御取次中	慶応4年4月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
10	森有礼先生葬儀書類					
10-1	〔葬列配置略図〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
10-2	本居豊穎書簡 川村正平宛	本居豊穎	川村正平	2月12日	数量 1通(3枚) 内容 此日来甚だ御難渋あるに付き何分前条の役勘篇、右は大成教管長平山省斎殿成し下さる様致したく 記述法 墨書	あり
10-3	葬式当日受持				数量 1通 記述法 墨書	あり
10-4	葬祭次第			明治22年2月16日	数量 1通 記述法 墨書	あり
10-5	〔メモ〕	〔川村正平〕			数量 1綴 内容 葬儀掛員名簿 記述法 墨書 用紙 文部省罫紙	あり
10-6	墓誌				数量 1枚 記述法 墨書	あり
10-7	二月十六日午後一時葬送二付掛員心得書			〔明治22年〕2月16日	数量 2枚 記述法 墨書 用紙 文部省罫紙	あり
10-8	贈正二位勲一等子爵森有礼公葬儀行列次第				数量 6枚 記述法 印刷	あり
10-9	〔行列次第地図〕				数量 5枚 記述法 印刷	あり
10-10	〔委員リボン〕				数量 2点	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
11	〔葬儀関係〕					
11-1	鈴木義広書簡 川村正平宛	鈴木義広	川村正平	〔明治〕17年1月21日	数量 1通 内容 前田家貸与巡査の件、所轄警察署へ出頭致すべき旨指令成るべく、別紙の通り下谷屯所長へ申し遣わす 付属資料 (1)書簡(巻紙)、墨書、1通/ (2)鈴木義広書簡、墨書、警視庁罫紙、1通 記述法 墨書	あり
11-2	鈴木義広書簡 川村正平宛	鈴木義広	川村正平	明治17年1月22日	数量 1通 内容 前田家葬儀に付き巡査出張の件詳細指示、騎馬も手配 付属資料 (1)書簡(巻紙)、墨書、1通 記述法 墨書	あり
11-3	松平容保書簡 宮内卿宛	松平容保	宮内卿		数量 1通 記述法 墨書	あり
11-4	佐々木高行書簡	佐々木高行		7月7日	数量 1通 内容 昨日中村弘毅葬送に付いては遠路御守葬下され忝く存ず 記述法 墨書	あり
11-5	〔横川美明墓誌拓本〕				数量 1点 記述法 拓本	あり
11-6	一品邦家親王妃景子殿下御葬□御列				数量 1点 記述法 印刷、墨書	あり
11-7	加藤恒書簡 川村正平宛	加藤恒	川村正平	2月12日	数量 1通 内容 正二位殿薨去の節、当家は祭事向きは仕向方的否覚束なく、含み置き願いたし 記述法 墨書	あり
11-8	川村一書簡 川村正平宛	川邨一(川村一)	川村正平	〔明治〕17年1月25日	数量 1通 内容 当日精進ならびに菓子入費、御貸与巡査拝借時間等 記述法 墨書	あり
11-9	千家尊福書簡 川村正平宛	千家尊福	河村正平(川村正平)	〔明治〕18年2月15日	数量 1通 内容 明十六日祭事勤務成り難く、本居豊穎代理依頼致し置く 記述法 墨書	あり
11-10	庭上列次之図、庭内ノ分、手控	川村正平			数量 3枚 記述法 墨書	あり
11-11	故日本銀行総裁正四位勲二等吉原重俊葬儀之次第			明治20年12月22日	数量 3冊 記述法 印刷	あり
11-12	木戸従五位葬送行列次第書	〔川村正平〕			数量 1綴 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
11-13	故元老院議官従四位勲五等作間一介葬儀行列其外手記	川村正平			数量 1綴 記述法 墨書	あり
11-14	〔山田顕義葬列書〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
11-15	葬儀資料雑綴				数量 1綴 記述法 墨書、印刷、ペン	あり
12	〔通牒・上申書等〕					
12-1	〔御沙汰書案〕				数量 1枚 内容 陸軍中將西郷従道、勲一等に叙し一等賞牌下賜 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-2	司法大少丞通牒	司法大少丞	史官	8年11月13日	数量 1通 内容 旧盛岡藩藩債処分につき、適律御裁成るべく、前伺書至急御指揮有るようお取り計らい有りたし 記述法 墨書 用紙 司法省野紙	あり
12-3	小沢大佐請願書	小沢（陸軍大佐）	〔土方久元〕 （大史）	1月12日	数量 1通 内容 陸軍少佐新井重□、未だ御沙汰無く、至急お取り計らい下されたし 記述法 墨書 用紙 陸軍省野紙	あり
12-4	万里小路博房通牒	万里小路博房 （宮内大輔）	三条実美（太政大臣）	明治9年1月13日	数量 1通 内容 米国フィラデルフィア博覧会出品御覧のため明十四日、延遼館へ行幸 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 備考 割印「□庶務 務懸」、印「横田」「春彦」「井手魯□」	あり
12-5	万里小路博房通牒	万里小路博房 （宮内大輔）	三条実美（太政大臣）	明治9年1月17日	数量 1通 内容 別紙奏聞御覧済 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 備考 割印	あり
12-6	徳大寺実則通牒	徳大寺実則 （宮内卿）	太政官書記官	12年12月27日	数量 1通 内容 来る一月一日・二日朝拝参賀、大礼服着用尤帯勲 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
12-7	品川忠道上申書	品川忠道（在上海総領事）	〔大隈重信〕（参議）・〔伊藤博文〕（参議）	明治13年2月24日	数量 1通 内容 清国政府は新約を不可と認め俄国と交戦を主議するものあり、この説信すべくも無けれども内啓仕る 記述法 墨書 用紙 在上海日本総領事館野紙	あり
12-8	宮中祇候人名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-9	井上馨申請書	井上馨（外務卿）	三条実美（太政大臣）	明治12年12月17日	数量 1通 内容 在上海総領事品川忠道より別紙写の通り申越し 付属資料 (1)品川忠道書簡写、墨書、外務省野紙、1通 記述法 墨書 用紙 外務省野紙 備考 印「純義」	あり
12-10	寺島宗則上申書	〔寺島宗則〕（外務卿）	山岡鉄太郎（山岡鉄舟）（宮内大丞）	2月19日	数量 1綴 内容 榎本武揚よりトルコ形勢報告概略説差越す、別紙の通り御廻し申す 付属資料 (1)横浜ヘラルド新聞抄訳、墨書、太政官野紙、1綴／(2)福建等处承宣布政司書類、墨書、1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙 備考 印「金井」、榎本武揚報告書（寺島宗則宛）は寺島宗則上申書本体に合綴	あり
12-11	会頭再撰之儀御指令願書	蚕種会議局議員		明治11年5月4日	数量 1通（2枚） 記述法 墨書	あり
12-12	停奢侈行勤俟建議				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-13	本省ト本部ト権限ノ大略				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-14	尾崎三郎連署上申書	尾崎三郎（大書記官）・谷森真男（少書記官）・横田香苗（少書記官） 他	〔三条実美〕（太政大臣）	明治11年1月	数量 1通（2枚） 内容 稟議文書分別の儀 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 印「弘毅」「巖谷」	あり
12-15	副島種臣履歴書				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
12-16	当県七等出仕御据置之儀二付伺書	中島信行（神奈川県令）	三条実美（太政大臣）	明治8年12月23日	数量 1通 記述法 墨書 用紙 神奈川県野紙 備考 印「谷森」「栄秀」「井手魯□」	あり
12-17	林友幸申請書	林友幸（土木頭）	史官	明治9年1月8日	数量 1通 内容 大川橋架換目論見、至急御裁可お取り 斗らい成りたし 記述法 墨書 用紙 内務省野紙 備考 割印「□木 □印」、印「栄秀」「漸」	あり
12-18	井上馨上申書	井上馨（外務卿）	三条実美（太政大臣）	明治12年12月4日	数量 1通 内容 吉田二郎より別紙の通り申越すに付き 申し上げる 付属資料 (1)吉田二郎上申書、墨書、外務省野紙、1通/(2)グラント書簡写（吉田二郎宛）、墨書、外務省野紙、1通 記述法 墨書 用紙 外務省野紙	あり
12-19	司法大丞通牒	司法正権大丞	史官	9年1月24日	数量 1通 内容 生田純貞・田辺輝実儀昨廿三日免官、 代り仰せ付けらるべし 記述法 墨書 用紙 司法省野紙 備考 印「□田□」「長」	あり
12-20	〔東京大学学制並卒業生名簿〕			明治11年7月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 文部省野紙	あり
12-21	当県七等出仕西川謙へ判事兼任被仰付度上申	宮城時亮（宮城県権令）	三条実美（太政大臣）	明治9年1月19日	数量 1通 記述法 墨書	あり
12-22	大給恒上申書	大給恒	太政大臣	11月19日	数量 1通 内容 賞牌製造の手配り仕るに付き、成丈早く懸けさせられ申したく 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-23	三条実美通牒	〔三条実美〕 （太政大臣）	〔大隈重信〕 （大蔵卿）	9年12月8日	数量 1通 内容 臨時費用交付、願開書程無く差出し 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-24	安岡良亮上申書	安岡良亮（白川県令兼五等判事）	史官	明治9年1月7日	数量 1通 内容 桑原戒平儀判事専務に仰せ付けられる様致したく 記述法 墨書 用紙 白川県野紙 備考 印「谷森」「井手魯□」「春彦」	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
12-25	原田隆造願書	原田隆造（電信寮七等出仕）	史官	明治9年1月25日	数量 1通 内容 私儀、出仕御免仰せ付けられる様願ひ上げる 記述法 墨書	あり
12-26	宮城時亮回答書	宮城時亮（宮城県権令）	史官	明治8年11月14日	数量 1通 内容 野村靖当県巡回の筈に付き承知 記述法 墨書 用紙 宮城県野紙	あり
12-27	山高信離書簡 巖谷権大夫宛	山高信離	巖谷権大夫	9年2月19日	数量 1通 内容 硝子板買入、至急御指令成る様致したく 記述法 墨書 用紙 内務省野紙	あり
12-28	開祖円戒国師二追諡シテ更ニ大師号ヲ加賜シタマハシコトヲ請願スル状	率溪考恭（天台宗真盛派大本山西教寺住職大教正）	山田顕義（内務卿）	明治16年	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 天台宗真盛派野紙	あり
12-29	〔神奈川電報案〕				数量 1枚 内容 西国軍艦ただいま入津 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-30	兼務辞職願	藤井勉三（広島県権令兼五等判事）	三条実美（太政大臣）	明治9年1月9日	数量 1通 内容 横地安信判事専務の見込み、これにより私兼五等判事御差免成し下されたし 記述法 墨書	あり
12-31	〔某上申書〕				数量 1綴 内容 適応のものを撰み本務名を与えずして民情視察へ遣し、今日政体の便を得ることあるべし 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 印「土方」	あり
12-32	八木勘平他調書				数量 1綴 記述法 墨書	あり
12-33	〔二条基弘北海道移住理由書案〕				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
12-34	松平容保請願書案	松平容保		明治25年1月21日	数量 1綴 内容 徳川義礼先年来甚だ不都合有り、方正廉潔の士を撰び補佐の任を画し義礼をして端巖正肅の人たらしむべし 記述法 墨書	あり
12-35	〔榊原政敬請願書案〕	鍋島直大・池田章政・前田利嗣	土方久元（宮内大臣）	明治24年12月	数量 1綴 内容 榊原政敬戊辰の戦功、旧高の家格等有るところ、伯爵授与成し下されたし 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
12-36	川村正平書簡案	川村正平・川村正次郎	柳原学向カ	1月12日	数量 1通 記述法 墨書	あり
12-37	川村正平内願書案	川村正平	永山武四郎 (北海道庁長官)	明治22年11月15日	数量 1通 内容 二条基弘北海道移住仕りたく、御高察下されたし 記述法 墨書	あり
12-38	八王子千人町植田又次郎へ照会按	川村正平	植田又次郎	25年3月3日	数量 1通 記述法 墨書	あり
12-39	〔民法意見〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
12-40	預り書類目録				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 印「手□」	あり
12-41	〔司法省記録〕				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
12-42	〔枢密書類封筒〕	内閣書記官	川村正平	13年12月4日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ	あり
13	岩倉公葬儀関係書類					
13-1	雑記			16年7月20日～7月24日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 印「正平」	あり
13-2	〔覚書〕				数量 1通(2枚) 内容 葬儀掛給金 記述法 墨書	あり
13-3	岩倉贈太政大臣葬儀雑記 二				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
13-4	〔覚書〕			7月25日～7月28日	数量 1綴 内容 葬儀雑記 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
13-5	岩倉贈太政大臣葬儀雑日記 一			明治16年7月20日～7月24日	数量 1綴 付属資料 (1)封筒、鉛筆、墨書、1枚 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 付属資料に「川村花菱」と記名	あり
14	公爵会用書類					

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
14-1	公爵支会仮規約・用記			明治24年1月	数量 6枚 記述法 墨書	あり
14-2	〔名簿〕	高木	川村		数量 1通 記述法 墨書	あり
14-3	桜井能監書簡 川村正平宛	桜井能監	川村正平	6月26日	数量 1通 内容 重原の事松方氏へ御通報下されたく、駕籠昇夫有志御伝言にて却って痛心少なからず御譴責有りたし 記述法 墨書	あり
14-4	柏村信書簡 川村正平宛	柏村信	川村正平	明治19年6月5日	数量 1通 内容 公爵会規案拝読致すところ一二条御参考として付箋仕る 付属資料 (1)二条基弘宛宣旨等写、墨書、1綴 記述法 墨書	あり
14-5	公爵支会用書				数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ	あり
14-6	〔メモ〕				数量 1枚 内容 公爵支会順 記述法 墨書	あり
15	大久保侯建碑書類					
15-1	〔大久保利通記念碑募金催促状〕	大久保贈右大臣公記念碑建設事務取扱者一同		明治18年1月22日	数量 1通 付属資料 (1)覚書(巻紙)、墨書、2枚 記述法 印刷、墨書	あり
15-2	吉田市十郎書簡 川村正平宛	吉田市十郎	川村正平	明治19年2月8日	数量 1通 内容 贈右府公建碑の件案外高価に付き、技術方に仕様取調べさせる 付属資料 (1)土地見積書・図面、墨書、ペン、4枚 記述法 墨書	あり
15-3	吉田市十郎書簡 川村正平宛	吉田市十郎	川村正平	明治18年11月16日	数量 1通 内容 西村捨三君帰京の趣、小弟両三日間は郵船会社の方へ参り申す次第、貴下より集会御廻状発せられたし 記述法 墨書	あり
15-4	西村捨三書簡 川村正平宛	西村捨三	川村正平	5月1日	数量 1通 内容 紀尾井町城端斜岸に土砂つまり、費用見積り致させる、御意存無ければ速やかに仰せ付けられたし 記述法 墨書	あり
15-5	吉田市十郎書簡 川村正平宛	吉田市十郎	川村正平	11月13日	数量 1通 内容 西村君必ず上京の趣 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
15-6	吉田市十郎受取書	吉田市十郎留守宅	川村様執事	7月2日	数量 1通 内容 御書状、帖、預状仕る 記述法 墨書	あり
15-7	西村捨三書簡 川村正平宛	西村捨三	(川村正平)	12月4日	数量 1通 記述法 墨書	あり
15-8	甲東先生建碑予算書				数量 1綴 付属資料 (1)封筒、鉛筆、墨書、1枚 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 付属資料に「川村花菱」と記名	あり
15-9	吉田市十郎書簡 川村正平宛	吉田市十郎	川村正平	1月21日	数量 1通 内容 故大久保公建碑の件、別紙金井君は勿論、安場島両君にも会検伝話願う 付属資料 (1)故大久保公碑石産場之義二付東京府へ照会案、墨書、太政官野紙、1枚／(2)約定書、墨書、内務省野紙、1綴／(3)覚書(支払金額)、墨書、太政官野紙、1枚／(4)覚書(支払金額)、墨書、1枚／(5)覚書(支払金額)、墨書、1枚／(6)図面、墨書、1枚／(7)封筒、墨書、太政官野紙、1枚 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 付属資料(7)表「故大久保公記念碑一件書類 紀尾井町絵図等」	あり
15-10	川村正平書簡 川田剛宛	川村正平	川田剛	5月19日	数量 1通 内容 右両条を伺いたく、明後月曜日御出勤の節持参願いたし 付属資料 (1)贈右大臣大久保公哀悼之碑案、墨書、太政官野紙、4枚 記述法 墨書 備考 封筒の作成者は川田剛(川村正平宛)。付属資料に「明治十六年十二月 重野安繹拜稿」とあり	あり
16	閣老館へ持参の願書写			万延元年4月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
17	御巡幸御用取調局 仮日記			7月22日～10月13日	数量 1綴 付属資料 (1)返納書仮目、墨書、太政官野紙、1枚 記述法 墨書 備考 印「川邨」「土岐」「内浦」「□□」「橋本」。10月13日の箇所に付属資料(1)挟み込み	あり
18	十二年度各局部配賦高			10月17日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
19	琉球関係書類					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
19-1	〔琉球国宗属関係論〕				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 印「□」	あり
19-2	松田道之書簡 内閣書記官宛	松田道之（内務大書記官）	内閣書記官	明治12年6月30日	数量 1綴 付属資料 (1)鮫島尚信書簡（三条実美・岩倉具視・寺島宗則宛）、墨書、外務省野紙、1通／(2)タイムス電信報告写、墨書、外務省野紙、1通 記述法 墨書 用紙 内務省野紙	あり
19-3	〔琉球国宗属関係論〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
20	〔辞令〕					
20-1	〔辞令〕	三条実美（太政大臣）[奉]	橘正成	明治13年7月20日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
20-2	〔辞令〕	三条実美（太政大臣）[奉]	浅野長勲（特命全権公使）	明治17年	数量 1枚 記述法 墨書	あり
21	〔森有礼書簡等〕					
21-1	〔森有礼条約改正意見書〕	森有礼	〔三条実美（太政大臣）・〔岩倉具視（右大臣）〕	明治12年9月21日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
21-2	森有礼書簡 川村正平宛	森有礼	川村松所（川村正平）	〔明治5年〕6月19日	数量 1通 内容 外山義留学の所へ罷越し、学資金前便御回し、一ヶ年半ないし二ヶ年の間は支障無いと存ず 記述法 ペン 備考 封筒に「森有礼書面二通」とあるが内容物は1枚	あり
21-3	森有礼書簡 川村正平宛	森有礼	川村正平	3月20日	数量 1通 記述法 墨書	あり
21-4	森有礼書簡 川村正平宛	森有礼	川村正平	6月12日	数量 1通 記述法 墨書	あり
22	宮殿御造営につき大隈公上申書	三条実美（太政大臣）	参議	明治12年6月19日	数量 1綴 内容 別紙大蔵卿上申の趣回覧す 記述法 墨書 用紙 太政官野紙 備考 回覧状には「大木 寺島 伊藤 黒田 西郷 川村 山県 以上御覧済」とあり。回覧内容は「宮殿御造営ノ儀二付伺」（三条実美宛大隈重信書簡）／「皇居御造営并謁見場改築之儀二付伺」（三条実美宛吉井友実書簡）	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
23	江藤新平密書	江藤新平	〔三条実美〕 〔太政大臣〕・〔岩倉具視〕〔右大臣〕・〔木戸孝允〕〔参議〕・〔大久保利通〕〔参議〕・〔大隈重信〕〔参議〕・〔大木喬任〕〔参議〕	3月27日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 私義罪の次第参議衆の内へ拝謁申し陳べたく、有志を申し立て、謹んで刑着を心得る <b>記述法</b> 墨書、ペン	あり
24	〔大久保利通書簡〕					
24-1	大久保利通書簡 川村正平宛	大久保利通	川村正平	5月11日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 電報案差し上げるに付き棒引隠語にて早々御さし出し下さるべし <b>記述法</b> 墨書	あり
24-2	大久保利通書簡 川村正平宛	大久保利通	川村正平	10日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 西郷の事東京へ返報有り、明日論じ候上差出し下さるべし <b>記述法</b> 墨書	あり
24-3	大久保利通書簡 金井之恭宛	大久保利通	〔金井之恭〕 〔内閣書記官〕	11月18日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 拝借致し居る新聞紙今日返却仕る <b>記述法</b> 墨書	あり
25	〔高崎五六上申 〔国会開設願望関係〕〕					
25-1	〔国会開設願望の件につき人民結集の景況報告〕	高崎五六（岡山県令）	伊藤博文（内務卿）	明治12年11月24日	<b>数量</b> 2点 <b>付属資料</b> (1)国会開設願望ノ建言依頼書草稿、印刷、1冊／(2)景況概略、墨書、岡山県野紙、1綴／(3)内閣書記官封筒（三条実美・岩倉具視・大木喬任・伊藤博文・黒田清隆・西郷隆盛・川村純義宛）、墨書、1枚 <b>記述法</b> 墨書 <b>用紙</b> 岡山県野紙	あり
25-2	伊藤博文書簡 内閣諸公宛	伊藤博文	内閣諸公	12月3日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 別紙岡山県令より上申に及ぶに付き御内覧に入れ置く <b>付属資料</b> (1)三条実美封筒（大隈重信・大木喬任・寺島宗則・山県有朋・伊藤博文・黒田清隆・西郷隆盛・川村純義・山田顕義宛）、墨書、1枚 <b>記述法</b> 墨書 <b>備考</b> 印「大隈」「岩倉」「大木」「馨」「純義」「黒」	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
26	〔御沙汰書写〕				数量 1通 内容 生麦事件 記述法 墨書	あり
27	〔藤田組鷹札事件書類〕	安藤則命（中警視）		明治12年12月27日	数量 1綴 記述法 墨書 備考 明治12年12月27日付け三条実美回覧状（岩倉具視・大隈重信・大木喬任・寺島宗則・山県有朋・伊藤博文・黒田清隆・西郷従道・川村純義・井上馨・山田顕義宛）、2月14日付け岩倉具視回覧状（参議宛、印「大隈」「□□」「寺島宗則」「有朋」「大木」「純義」）付	あり
28	〔井上馨書簡〕					
28-1	井上馨書簡 三条実美・岩倉具視宛	井上馨（外務卿）	三条実美（太政大臣）・岩倉具視（右大臣）	13年2月16日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 外務省罫紙 備考 宮本書簡（井上馨宛）付	あり
28-2	井上馨書簡 三条実美宛	井上馨（外務卿）	〔三条実美〕（太政大臣）	13年2月14日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 外務省罫紙 備考 2月14日付け井上馨書簡（宮本大書記官宛）付	あり
29	〔山岡鉄舟自筆功名録〕	山岡鉄太郎（山岡鉄舟）		明治15年3月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
30	井上馨書簡 三条実美・岩倉具視宛	アール・スチュアート・レーン（Lane, R. Stuart）、井上馨（外務卿）	上野景範、三条実美（太政大臣）・岩倉具視（右大臣）	13年2月19日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 外務省罫紙	あり
31	〔山東直砥辞表の件〕	中島信行（神奈川県令）、山東直砥（神奈川県参事）	史官	明治8年12月18日	数量 1綴 付属資料 (1)送り状（大久保利通作成、三条実美宛、8年12月28日）、墨書、内務省罫紙、1通 記述法 墨書 用紙 神奈川県罫紙	あり
32	〔三井三野村賞与の件〕					あり
32-1	三井八郎右衛門小野善介島田八郎左衛門其外江御賞誉之義二付再伺	大隈重信（大蔵卿）	三条実美（太政大臣）	明治12年6月12日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 大蔵省罫紙 備考 封筒は32-1・32-2一括	あり
32-2	宮内書記官書簡	宮内書記官	内閣書記官	44360	数量 1通 内容 奥八郎兵衛川端道喜之両名賜金金額御承知被成度 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
33	〔参謀本部・監軍本部関係〕					
33-1	本省ト本部ト権限ノ大略				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
33-2	参謀本部被置候付上申案、監軍本部条例	陸軍卿	右大臣		数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
34	鎮撫総督参謀書簡 太政官軍防局宛	鎮撫総督府参謀	太政官軍防局	4月27日	数量 1通 内容 郡御用鎮撫使御滞陣中八総督府江相詰御用相達、奥羽御領内寺社江徳川より相渡置候米八一旦総督府江取上ケ改事 記述法 墨書	あり
35	三条実美ほか書簡 鷹司前左大臣・中御門大納言宛	〔三条実美〕・〔岩倉具視〕・〔徳大寺実則〕・直正	鷹司前左大臣・中御門大納言	5月24日	数量 1通 内容 祭政一致、蝦夷、会斗、外国、版籍ノコト、百官平伏御下問之儀 記述法 墨書	あり
36	太政官七月中旬番				数量 1点 記述法 墨書	あり
37	大総督府参謀書簡 軍務官宛	大総督府参謀	軍務官	9月11日	数量 1通 内容 太政官日誌布告物五通落手、大河内豊前謹慎免ぜらる、出先の儀は大総督へ委任 記述法 墨書	あり
38	地方官会議案				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙 備考 印「三条」「岩倉」「大久保」「大隈」「大木」「寺島宗則」「有朋」「博文」	あり
39	〔広沢参議暗殺関係〕					
39-1	中村六蔵口述書			明治11年12月2日	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 東京上等裁判所罫紙 備考 印「工東」	あり
39-2	故広沢参議暗殺事件別局裁判規則				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 司法省罫紙	あり
39-3	大木喬任書簡 三条実美宛	〔大木喬任〕(司法卿)	〔三条実美〕(太政大臣)	明治12年11月8日	数量 1通 内容 広沢参議暗殺の件につき裁判の手續御一覽のため差し上げる 記述法 墨書 用紙 司法省罫紙	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
40	重要幕臣生存者氏名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
41	長崎県に関する公文書	大久保利通（内務卿）、宮川房之（長崎県令）	三条実美（太政大臣）、大久保利通（内務卿）	明治8年12月25日	数量 1綴 内容 当県地位の不便内外の事務を合わせ、かつ韓地のことありて、正権参事据え置き下されたし 記述法 墨書 用紙 内務省罫紙 備考 印「牟田口」「栄秀」「井手魯□」	あり
42	徳川家に関する布告書				数量 1通 内容 徳川慶喜謹慎駿府へ転移仰せ付けらるるに付き、下にまでも洩らさぬ様達すべし 記述法 墨書	あり
43	中御門宛大臣納言参議書簡	大臣・納言・参議	中御門	12月19日	数量 1通 内容 宮司留守以下合併の儀、現地それぞれ適宜お取り斗りに成り一同安心 記述法 墨書	あり
44	徳川慶喜並家来共奏上書	徳川慶喜家来中、徳川慶喜		2月	数量 2通 内容 徳川慶喜事、格別寛大の御沙汰仰せ出ださる様嘆願す 記述法 墨書	あり
45	〔押小路一件〕					あり
45-1	三条右大臣宛行政官通達	行政官	三条右大臣	5月	数量 1通 内容 押小路遠江権介儀、御預け仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
45-2	押小路大夫宛行政官通達	行政官	押小路大夫	5月	数量 1通 内容 父遠江権介儀、謹慎宗家へ御預け仰せ付けらる 記述法 墨書	あり
46	彰仁親王書簡 川村正平宛	彰仁	河村正平（川村正平）	15日	数量 1通 内容 入来の口述は十七日午後にて入夜にても当方には差支え無し 記述法 墨書	あり
47	〔有馬帯刀書簡（ほか）〕					
47-1	有馬帯刀書簡 山田太郎左衛門宛	有馬帯刀	山田太郎左衛門、四王天兵衛	2月27日	数量 1通 内容 大守様御帰留に付き承知、差越し候義一応御手前様迄伺う 記述法 墨書	あり
47-2	差出人不明書簡	〔差出人不明〕			数量 1通 内容 租税の賦課に於いては乱僻の小民微衷を建白せんと欲す 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
47-3	川村文助書簡 川村正平宛	同苗文助（川村文助）カ	川村恵十郎（川村正平）	11月17日	数量 1通 記述法 墨書	あり
47-4	大野堯運書簡 川村正平宛	大野堯運	川村正平	19年11月22日	数量 1通 内容 温史出版の義、別紙歎願書をもって援助を憫請するに至り、尊諾を得れば幸栄 付属資料 (1)大野堯運歎願書、印刷、3通 記述法 印刷、墨書	あり
47-5	島村安度書簡 川村宛	島村安度	川村	1月7日	数量 1通 内容 当第義出京 記述法 墨書	あり
47-6	梅澤三司書簡 桐野長右衛門宛	梅澤三司	桐野長右衛門	2月22日	数量 1通 内容 総督局よりこの間の申し出如何に致すべきか伺いにて、主人大和守朝命道奉仕致すべく発京 記述法 墨書	あり
47-7	立花種恭名刺	立花種恭			数量 1枚 記述法 印刷	あり
47-8	鍋田光書簡 坊城御母様宛	鍋田光	坊城御母様	20年2月6日	数量 1通 記述法 墨書	あり
47-9	立花種恭書簡 川村正平宛	立花種恭	川村正平	17年1月6日	数量 1通 内容 細議の趣先約有り出頭仕り難く、悪しからず御承知下さるべし 記述法 墨書	あり
47-10	□□史官書簡 川村正平宛	□□史官	川邨正平（川村正平）（内閣書記官局）	10日	数量 1通 内容 昨日御内話の儀も有る趣何う、お出で下されたし 記述法 墨書	あり
47-11	妻木頼矩書簡 川村宛	妻木頼矩	川村		数量 1通 内容 近日満倉円覚院和尚参会の招きに応じ出京兩三日止宿 記述法 墨書	あり
47-12	板倉勝静書簡 川村正平宛	板倉松叟（板倉勝静）	川村正平	17年1月7日	数量 1通 内容 御咄成されたいとの趣、右の内九日を除き光来願う 記述法 墨書	あり
47-13	妻木頼矩書簡 川村正平宛	妻木頼矩	川村正平	2月11日	数量 2通 内容 高話の略記則取り掛かり、案十五日にお持ち出しの思し召しにて昨夕にも御光来下さる 記述法 墨書	あり
47-14	立花種恭書簡 川村正平宛	立花種恭	川村正平	12月16日	数量 1通 内容 小冊用済みの由にて返戻拝受仕る 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
48	〔脱籍徳川家臣布告書 (ほか)〕					
48-1	脱籍徳川家臣布告書	脱籍徳川家臣同盟中		4月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
48-2	檄文				数量 2枚 内容 薩賊を屠り、かつこれを助ける藩主の不義を問わんとする、報国尽忠鋤奸の義挙たり 記述法 墨書	あり
48-3	〔三奉行等一覧〕	会津屋利兵衛		文久3年	数量 1点 記述法 墨書	あり
49	安政年間辞令下書	経之・豊房、博房・勝長、長順	藤原春彰、源康治、菅原任長、保実・実紀・実静、実梁、菅原輔長、基正、直弘、功長・康隆・公知、源義信・長岡宣保・高階経支・藤原明定・藤原叙光・平経満・藤原懐要・源義敬	安政7年2月9日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
50	〔柏木総蔵書簡 (ほか)〕					
50-1	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川村恵十郎 (川村正平)	25日	数量 1通 内容 御内証有り 記述法 墨書	あり
50-2	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川村恵十郎 (川村正平)	25日	数量 1通 内容 内達有り 記述法 墨書	あり
50-3	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	6日	数量 1通 内容 御養大小二依添 記述法 墨書	あり
50-4	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	19日	数量 1通 内容 京師の形勢その余儀仰せ下さる 記述法 墨書	あり
50-5	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川村恵十郎 (川村正平)	1月12日	数量 1通 内容 大坂より御弁解極めらる 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
50-6	柏木総蔵書簡 川村正平宛	〔柏木総蔵〕	〔川村正平〕	8月30日	数量 1通 内容 神奈川巷下何某方へ届く一刀の儀 記述法 墨書	あり
50-7	柏木総蔵書簡 川村正平宛	〔柏木総蔵〕	川恵十郎 (川村正平)	5月18日	数量 1通 内容 先ごろ預り越しの短刀在府ならばお返し 記述法 墨書	あり
50-8	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	6月22日	数量 1通 内容 先達て仰せ下さる御届 記述法 墨書	あり
50-9	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	2月29日	数量 1通 内容 別紙の通三島より申し来り、右の体にては面会致さず遺憾 記述法 墨書	あり
50-10	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	3月16日	数量 1通 内容 上州公の思し召し十分に分かり申さず、柳原殿等の事も有り難し 記述法 墨書	あり
50-11	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵、久下野守・池右近将監	川村恵十郎 (川村正平)	11月8日	数量 2通 内容 明九日服紗小袖麻上下着用 記述法 墨書	あり
50-12	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	9月14日	数量 2通 内容 先月七日は大雨風、来去麦作取り入れ迄相続方むつかしく 記述法 墨書	あり
50-13	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	文久3年6月15日	数量 1通 内容 今日御発足の由、御苦勞の儀何事も国家のため 記述法 墨書	あり
50-14	梅沢三治書簡 川村正平宛	梅沢三治	川邨恵十郎 (川村正平)	11月27日	数量 1通 内容 厄介の儀願出存じ申さず、今般都下の形勢実に斗り難し 記述法 墨書	あり
50-15	根本慎蔵書簡 川村文助宛	根本慎蔵	川村文助	9月24日	数量 1通 内容 梅沢氏の儀も遠達承知下さるべし 記述法 墨書	あり
50-16	梅沢三治書簡 川村正平宛	梅沢三治	川村恵十郎 (川村正平)	6月29日	数量 1通 内容 長州先日軍御様の敗北にも無き趣京師様にも風聞如何様来事 記述法 墨書	あり
50-17	梅沢三治書簡 川村正平宛	梅沢三治	川村恵十郎 (川村正平)		数量 1通 内容 御厚志の義当人は勿論老母私等大安心 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
50-18	梅沢三治書簡 岡田屋宛	梅沢	岡田屋	7月21日	数量 1通 内容 この書物共払いたく何事川目一ぱいお取り入れ願いたし 記述法 墨書	あり
50-19	京都新聞紙	梅沢[贈]		文久3年2月12日	数量 1点 記述法 墨書	あり
50-20	結城筑後守書簡 平岡円四郎・黒川嘉兵衛宛	結城筑後守	平岡円四郎・黒川嘉兵衛	2月16日	数量 1通 内容 得物都度願望す 記述法 墨書	あり
50-21	平岡円四郎書簡 川村正平宛	平岡円四郎	川村恵十郎 (川村正平)	1月20日	数量 1通 内容 嘉兵衛小生拝啓仕りたし 記述法 墨書	あり
50-22	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	川恵十郎 (川村正平)	9月2日	数量 1通 内容 相馬肥田閣御両所様の御精力にてそれぞれ御沙汰成る 記述法 墨書	あり
50-23	黒川嘉兵衛書簡 川村正平宛	[黒川嘉兵衛]	恵十郎 (川村正平)	8月21日	数量 1通 内容 黒田一件へ会考候所 記述法 墨書	あり
50-24	猪飼書簡 川村宛	猪飼	川村	7月21日	数量 1通 内容 別当差支えるに付き達し申すべし 記述法 墨書	あり
50-25	豕之書簡 川村正平宛	豕之	松所 (川村正平)	7月12日	数量 1通 内容 横浜より持ち来る仕事なれどヒゲにては出入不都合 記述法 墨書	あり
50-26	川村正平書簡 家君宛	川村恵十郎 (川村正平)	家君	7月29日	数量 1通 内容 柏木氏より同盟の事お伺いの子細なけれども当分在府願いたし 記述法 墨書	あり
50-27	川村正平書簡 川村文助宛	川村恵十郎 (川村正平)	川村文助	7月25日	数量 1通 内容 橋慶公は来月三日より五日迄お成のよし 記述法 墨書	あり
50-28	渋沢成一郎書簡 川村正平宛	渋沢成一郎	川村恵十郎 (川村正平)	2月2日	数量 1通 内容 去秋御沙汰の堂上方三条殿 記述法 墨書	あり
50-29	川村文助書簡 川村正平宛	同苗文助 (川村文助)	川村恵十郎 (川村正平)	9月6日	数量 1通 内容 一橋公より仰せ付けの趣。 記述法 墨書	あり
50-30	川村正平書簡	光裕 (川村正平)		12月30日	数量 1通 内容 神奈川方面の件。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
50-31	川村正平書簡	光裕（川村正平）		12月24日	数量 1通 内容 19日の件、今日まで返書なし。 記述法 墨書	あり
50-32	岡田三郎書簡 川村正平宛	岡田三郎	〔川村恵十郎（川村正平）〕	1月24日	数量 1通 内容 出府中肥田君の議論。 記述法 墨書 備考 端裏に「柏木」とあり	あり
50-33	清一郎書簡 市之進宛	清一郎	市之進	5月3日	数量 1通 内容 北野屋敷地面の件。 記述法 墨書	あり
50-34	黒川□衛書簡 橋本□造・原市之進宛	黒川□衛	橋本□造・原市之進	4月	数量 1通 内容 所司代衆入来の由申し来たり支度取り掛かり中に来入。 記述法 墨書	あり
50-35	川村正平書簡 水島八左衛門宛	川村恵十郎（川村正平）	水島八左衛門（一橋御用談所）	12月24日	数量 1通 内容 小生23日に大津着。この状1通黒川宅へも届けるよう。 記述法 墨書	あり
50-36	渋沢栄一書簡 川村宛	渋沢篤太夫（渋沢栄一）	川村	4月11日	数量 1通 内容 別紙黒川様へ伺いたし。 記述法 墨書	あり
50-37	渋沢栄一書簡 川村正平宛	渋沢篤太夫（渋沢栄一）	〔川村恵十郎（川村正平）〕	丑7月1日	数量 1通 内容 公方様御上京・御前御下坂の頃。 記述法 墨書	あり
51	〔一橋中納言上京関係〕					
51-1	中條左衛門督書簡 成田藤次郎・平岡円四郎・黒川長賀衛宛	中條左衛門督	成田藤次郎・平岡円四郎・黒川長賀衛	5月18日	数量 1通 内容 中納言様は明日上京の由承知。何時到着か。 記述法 墨書	あり
51-2	秦那之助書簡 川村正平宛	秦那之助	川村恵十郎（川村正平）	12月14日	数量 1通 内容 大津駅御出陣、唐崎にて御小休。 記述法 墨書	あり
51-3	元廣書簡 川村宛	元廣	川村	8月6日	数量 1通 内容 内々申し上げる一条あり。御館様御進発の件。 記述法 墨書	あり
51-4	吉田大炊書簡 川村正平宛	吉田大炊	〔川村恵十郎（川村正平）〕	8月6日	数量 1通 内容 旧臘在京云々。 記述法 墨書	あり
51-5	□吉書簡 那之助宛	□吉	那之助	3日	数量 1通 内容 御出勤について。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
51-6	北小路治郎権大輔書簡 川村鬼十郎宛	北小路治郎権大輔	川村鬼十郎カ (川村正平カ)	8月8日	数量 1通 内容 御内献物御用代の件。 記述法 墨書	あり
51-7	松□善□□書簡 川村正平宛	松□善□□	川村恵十郎 (川村正平)カ	8月7日	数量 1通 内容 左衛門督より直書。 記述法 墨書	あり
51-8	小栗下総守書簡	小栗下総守			数量 1通 内容 屋敷地の件。 記述法 墨書	あり
51-9	今村右左衛門・日下部内記書簡 平岡延四郎宛	今村右左衛門・日下部内記	平岡延四郎	3月3日	数量 1通 内容 重役岡本半助が御館へ罷り出でお目通りを願う。 記述法 墨書	あり
51-10	〔組中教導につき申渡し〕			6月20日	数量 1通 記述法 墨書	あり
51-11	書簡下書カ			5月20日	数量 1通 内容 東北の戦は話のみ云々。 記述法 墨書	あり
51-12	能登守書簡 延四郎宛	能登守	延四郎	5月20日	数量 1通 内容 中納言様ご機嫌。 記述法 墨書	あり
51-13	〔申渡し〕					あり
51-13-0	〔括り紐〕				数量 1点 備考 請求記号51-13を括っていた。	あり
51-13-1	〔申渡し〕		御用談所頭取	子8月11日	数量 1通 内容 御徒並任命。 記述法 墨書	あり
51-13-2	〔達し〕		御用談所頭取	子7月13日	数量 1通 内容 此の程探索方御用向に格別の骨折りにつき手当。 記述法 墨書	あり
51-13-3	覚				数量 1点 内容 一橋殿御用達について。 記述法 墨書	あり
51-14	武田相模守書簡 川村正平宛	武田相模守	川村恵十郎 (川村正平)	3月10日	数量 1通 内容 御用談あり、御参殿を乞う。 記述法 墨書	あり
51-15	時勢之大目				数量 1通 内容 足利木像一件ほか。 記述法 墨書	あり
51-16	〔3月22日御呼出にて仰せ渡された件〕				数量 1通 内容 嫡子紀伊守上坂では列藩の人心動揺。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
51-17	〔儀礼順序〕				数量 1点 内容 「八月四日 年始…」 記述法 墨書	あり
51-18	中立庄太郎書簡 川村宛	中立庄太郎	川村	2月25日	数量 1通 内容 芝宿坊徳水院殿頼談致し云々。 記述法 墨書	あり
51-19	芸州行人名			寅3月	数量 1通 記述法 墨書	あり
51-20	〔戦況報告〕				数量 1通 内容 防州へは因州の藩の者入り込み候趣云々。 記述法 墨書	あり
51-21	〔家臣名書上げ〕				数量 1通 内容 「内藤豊前守内 久永直理…」 記述法 墨書 備考 前欠	あり
51-22	丑七月廿三日芸州 梶口庵蔵持参書付				数量 1通 内容 「毛利淡路、吉川監物御呼出二付御達之趣左之兩人を以申遣候事…」 記述法 墨書	あり
51-23	手嶋八左衛門書簡 川村正平宛	手嶋八左衛門	川村恵十郎 (川村正平)	12月14日	数量 1通 内容 大津御本陣の砌、加州家来永野甚七郎義云々。 記述法 墨書	あり
51-24	飯田勘助書簡 川村正平宛	飯田勘助	川村恵十郎 (川村正平)	7月27日	数量 1通 内容 先般重役出足につき態々遠方より御見立くださり拝謝。 記述法 墨書	あり
51-25	〔徳川慶喜断罪状〕				数量 1通 内容 「徳川慶喜奉欺罔天朝之…」 記述法 墨書	あり
51-26	柏木総蔵書簡 桐野長右衛門宛	柏木総蔵	桐野長右衛門		数量 1通 内容 半右衛門と申すもの云々。 記述法 墨書	あり
51-27	上方大秘内意				数量 1通 付属資料 川村恵十郎への申渡し、1枚 記述法 墨書	あり
51-28	〔状況報告〕			卯8月23日	数量 1通 内容 直ちに割腹云々。 記述法 墨書	あり
51-29	〔組編成〕				数量 1通 内容 「別手組 三拾人…」 記述法 墨書	あり



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
52	〔金原明善書簡 ほか〕					
52-1	金原明善書簡 川 村正平宛	金原明善	川村正平	8月13日	数量 1通 内容 書類拝読、御尤もだが履行は手重き事。 記述法 墨書	あり
52-2	高島千畝書簡 川 村正平宛	高島千畝	川村正平	4月10日	数量 1通 内容 県下測量の件。五大工事云々。 記述法 墨書	あり
52-3	上田久兵衛書簡 川村正平宛	上田久兵衛	川村恵十郎 (川村正平)	1月12日	数量 1通 内容 御不興を謝す。塩鯨一苞進上。 記述法 墨書	あり
52-4	藤井宗兵衛書簡 川村宛	藤井宗兵衛	川村	8月10日	数量 1通 内容 田舎まで御光臨に預り拝謝。 記述法 墨書	あり
52-5	松平美濃守御届	松平美濃守 (黒田長溥)		3月15日	数量 1通 内容 諸大名参勤および家族在府の件につき届。 記述法 墨書	あり
52-6	〔渋沢栄一書簡〕					
52-6-1	渋沢栄一書簡 川 村正平宛	渋沢篤太夫 (渋沢栄一)	川村恵十郎 (川村正平)	9月27日	数量 1通 内容 橋府中にては御同様配慮の致し振り。 記述法 墨書	あり
52-6-2	渋沢栄一書簡 川 村宛	渋沢篤太夫 (渋沢栄一)	川村	24日	数量 1通 内容 此間中着坂、当地搜索方の件。 記述法 墨書	あり
52-7	落合一平書簡 御 同勤中宛	落合一平	御同勤中	〔慶應4年〕 1 月15日	数量 1通 内容 見込書の件。柳原殿の掛なれば右へ願 い出ざれば済まず。 記述法 墨書	あり
52-8	〔松平容保・菅野 権兵衛長修言上 書〕	源容保(松平 容保)・菅野 権兵衛長修 (松平若狭守 重役)		慶應4年9月	数量 1通 内容 降伏文書 記述法 墨書	あり
52-9	平山省齋書簡 川 村正平宛	素山道人(平 山省齋)	川村松所(川 村正平)	5月9日	数量 1通 内容 股の字について。 記述法 墨書	あり
52-10	〔平山省齋書簡〕					
52-10-1	平山省齋書簡 川 村正平宛	素山古稀翁 (平山省齋)	川村正平	4月7日	数量 1通 内容 松方大蔵卿から親展の封書。 記述法 墨書 用紙 本教大成教会野紙	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
52-10-2	平山省齋・板倉勝静書簡 川村正平宛	板倉松叟（板倉勝静）・平山省齋	川村正平	12月22日	数量 1通 内容 昨23日来談の件。 記述法 墨書	あり
53	〔茨城県・千葉県土木関係〕					
53-1	検見川二沿ヒ印旛沼マテ見分ノ景況・印旛沼掘割意見	伊藤隆三郎・伊藤鉞五郎	長南一郎平（疏水掛）	明治17年2月	数量 1綴 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-2	茨城県五大工事				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-3	千葉県事業二付見聞書				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙	あり
53-4	水田灌漑ノ法ヲ振興スルノ議	熱海貞爾（宮城県土族）・諸橋民三（新潟県平民）		明治16年9月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
53-5	手賀沼掘割場土坪人足凡積元・口上覚	阿曾左一郎（葛飾県分見懸り）	市村（土木中属）	明治10年5月15日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
53-6	〔久慈川通船関係書類〕	吉田（東白川郡長）、高島千畝（茨城県勧業課長）	村上（書記官）、吉田六蔵（福島県東白川郡長）、〔高島千畝〕		数量 1綴 記述法 墨書 用紙 福島県東白川郡役所野紙	あり
53-7	〔印旛沼・手賀沼・三ツ堀事業面積〕				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-8	〔印旛沼・手賀沼・三ツ堀事業面積〕				数量 1綴 内容 「花島横戸鑿開側面之図」あり 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-9	〔那珂港関係〕					
53-9-1	那阿港之義二付伺書				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-9-2	三堀掘割ノ件				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 農商務省野紙	あり
53-9-3	〔道路改修概略〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
53-9-4	〔那珂港付近図面〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
54	小仏御関所関係書類					
54-1	川村書簡 川村正平宛	川村	〔川村恵十郎(川村正平)〕	10月7日	数量 1通 内容 神奈川警衛に近日出立。 記述法 墨書	あり
54-2	〔神文〕	中嶋庄次郎		文化14年5月29日	数量 1点 記述法 墨書	あり
54-3	〔下書き断片〕	浅見喜三郎	竹本茂兵衛	文政3年12月4日	数量 1点 記述法 墨書	あり
54-4	乍恐書付ヲ以御訴訟申上候事	はる・仁兵衛	御代官	巳5月	数量 1点 記述法 墨書 備考 一部欠カ	あり
54-5	一札之事	安楽寺・勘右衛門 他10名	権左衛門 他2名	万治2年12月1日	数量 1点 内容 白山社領の件。 記述法 墨書	あり
54-6	一札之事	安楽寺・勘右衛門 他10名	河村権左衛門	万治2年12月3日	数量 1点 内容 白山社領と御林の境の件。 記述法 墨書	あり
54-7	乍恐書付ヲ以御訴訟申上候事	甚左衛門(駒木野村)		延宝3年2月	数量 1点 内容 年貢勘定につき。 記述法 墨書	あり
54-8	乍恐書付ヲ以御訴訟申上候事	新蔵娘みの	御代官	延宝2年	数量 1点 内容 田畑屋敷の件。 記述法 墨書	あり
54-9	口上書ヲ以奉御伺候御事	川村主計(小仏御関所番)		明和6年9月	数量 1点 記述法 墨書	あり
54-10	乍恐口上書ヲ以御訴訟申上候事	四郎兵衛 他20名(小仏宿)	萩原源八郎様御役所	享保14年8月	数量 1点 内容 御天馬の件。 記述法 墨書	あり
54-11	乍恐以返答書御訴訟申上候事	九兵衛	御奉行	延宝5年12月	数量 1点 内容 金子借用の件。 記述法 墨書	あり
54-12	〔小仏よりの道法等〕	権左衛門(庄屋) 他4名	御奉行所	寛文6年5月14日	数量 1点 記述法 墨書	あり
54-13	乍恐以口上書奉申上候	□左衛門(小仏御天馬宿)	御代官	元禄9年8月	数量 1点 内容 駒木野の名主の件。 記述法 墨書	あり
54-14	乍恐返答書を以申上候事	権左衛門(上長房村) 他4名	御奉行所	万治2年11月7日	数量 1点 内容 安楽寺御朱印の件。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
54-15	〔口上書〕	次太夫カ	萩原源八郎様 御役所	享保13年4月	数量 1点 内容 田畑質地流れの件。 記述法 墨書	あり
54-16	乍恐以書付御訴訟 申上候事	安楽寺（下長 房村白山別 當）	寺社之御奉行	万治2年	数量 1点 記述法 墨書	あり
54-17	乍恐返答書を以御 訴訟申上候事	川村権左衛門	高宝四郎兵衛	卯8月	数量 1点 内容 駒木野村甚左衛門居屋敷売居の件。 記述法 墨書	あり
54-18	以書付御窺奉申上 候	川村主計（小 仏御関所番）	伊那備前守様 地方御役所	明和3年10月	数量 1点 内容 病死人の件。 記述法 墨書	あり
55	〔川村書簡 ほ か〕					
55-1	川村書簡 川村正 平宛	川村	川村恵十郎 （川村正平）	4月26日	数量 1通 内容 岡村より申し越す荷物の件。 記述法 墨書	あり
55-2	小田井敬三書簡 川村正平宛	小田井敬三	川村恵十郎 （川村正平）	8月2日	数量 1通 内容 富永一郎子よりの書状の件。 記述法 墨書	あり
55-3	〔柏木総蔵書簡 ほか〕					
55-3-1	柏木総蔵書簡 川 村正平宛	柏木総蔵	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕	9月28日	数量 1通 内容 明日肥田君登城云々。 記述法 墨書	あり
55-3-2	川村正平書簡 柏 木総蔵宛	〔川村正平 カ〕	〔柏木総蔵〕	9月25日	数量 1通 内容 根本□蔵の件。 記述法 墨書	あり
55-4	宮田□之進・松尾 五郎書簡 川村正 平宛	宮田□之進・ 松尾五郎	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕	子8月13日	数量 1通 内容 御音物の儀は早速御取計いくださるよ う五郎左衛門へ仰せ聞けられた旨拝承。 記述法 墨書	あり
55-5	岡本数馬書簡	岡本数馬		5月7日	数量 1通 内容 公武合体等に関する意見 記述法 墨書	あり
55-6	□長兵衛少将書 簡 川村正平宛	□長兵衛少将 カ	川村恵十郎 （川村正平）	3月4日	数量 1通 内容 舞楽拝見の件。 記述法 墨書	あり
55-7	鈴藤勇次郎書簡 川村正平宛	鈴藤勇次郎 （兵庫港観光 御船）	川村恵十郎 （川村正平）	5月20日	数量 1通 内容 尊兄の平常の心掛け方は土たる者の午 本。刀の返払は迷惑、小道具は然るべし。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
55-8	市之進書簡 □両先醒宛	市之進	□両先醒	3月14日	数量 1通 内容 参殿の予定のところ備藩用向きのため遅刻の虞。 記述法 墨書	あり
55-9	渡辺千秋書簡 香坂宛	渡辺千秋	香坂（少書記官）	3月17日	数量 1通 内容 遠藤君は云々。 記述法 墨書	あり
55-10	鈴藤勇次郎書簡 川村正平宛	鈴藤勇次郎	川村恵十郎（川村正平）	5月28日	数量 1通 内容 小道具の件で石料落手。 記述法 墨書	あり
55-11	戸田忠至書簡 川村正平宛	戸田忠至	川村正平	7月4日	数量 1通 内容 本日立寄りください。病気は快方。 付属資料 「釈誓信 寺井金三郎」と書かれた札、1枚 記述法 墨書	あり
55-12	戸田忠至書簡 川村正平宛	戸田忠至	川村昌平（川村正平）	6月30日	数量 1通 内容 ご依頼があり訪問するも留守中。ご依頼の件は御国の為になるべき事。通行の序に來宅されたし。 記述法 墨書	あり
55-13	肥田濱五郎書簡 川村正平宛	肥田濱五郎	川村正平	5月2日	数量 1通 内容 古田融君一条について。 記述法 墨書	あり
55-14	山田太郎左衛門書簡 川村正平宛	山田太郎左衛門兵亮	川村恵十郎（川村正平）	12月9日	数量 1通 内容 上京中見込の次第は水泡となり不始未至極。 記述法 墨書	あり
55-15	差出人不明書簡	[差出人不明]		8月5日	数量 1通 内容 松平隠岐守御息御帰国の件。 記述法 墨書	あり
55-16	〔2月18日勅命等の覚〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
55-17	〔桜田門外の変につき御届〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
55-18	申含	年寄中	平山弥吉郎	閏5月5日	数量 1綴 内容 今般隣国諸藩よりの御使者到着応接の次第について。 記述法 墨書	あり
55-19	〔大樹上洛につき仰せ出し〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
55-20	口々御固場所姓名				数量 1通 記述法 墨書	あり
55-21	〔御奏耳・御達等の控え〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
55-22	〔徳永主税へ御達し〕	石川□之助 (御徒目付)	徳永主税	子3月	数量 1通 内容 摂海御警備砲台築造の件。 記述法 墨書	あり
55-23	〔警衛につき箇条書き〕				数量 1通 内容 「一、出口四ヶ宿旅籠…」 記述法 墨書	あり
55-24	寅三月廿七日伯耆守殿御達	伯耆守(本莊宗秀)		寅3月27日	数量 1通 内容 「芸州より此後之申越之模様…」 記述法 墨書	あり
55-25	形勢書			1月26日	数量 1通 内容 別紙写・十一藩建言之写 記述法 墨書	あり
55-26	〔河原町御役所へ泊り方御徒目付一同申合事項ほか〕			4月	数量 1通 記述法 墨書	あり
55-27	上書	川村恵十郎光裕(川村正平)(小仏御関所番見習)		文久3年5月20日	数量 1通 内容 「御館様…言路御開被遊候二付…」 記述法 墨書	あり
55-28	〔伝聞事項〕				数量 1点 内容 「二月廿一日尾張大納言殿使者…」 記述法 墨書	あり
56	〔覚書等〕					
56-1	〔開墾地等御巡覧ノ節御沙汰案ほか〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
56-2	川村三介書簡	川村三介		1月	数量 1通 内容 咸臨御船乗組の者が謹慎御免を仰せつけられた件について。 記述法 墨書	あり
56-3	〔送品覚ほか〕					
56-3-1	送品覚				数量 1通 記述法 墨書	あり
56-3-2	改出しの物				数量 1通 記述法 墨書	あり
56-4	御旅奉行手伝市川内膳門弟并関東ノ罷越候者共非常之節御挑灯之義申上書面	川村恵十郎(川村正平)(御用談所調方頭取)		9月	数量 1通 内容 提灯を渡すことの許可を求む 記述法 墨書	あり
56-5	石川伝兵衛書簡 佐藤庄太夫ほか宛	石川伝兵衛	佐藤庄太夫・嶋田弥兵衛・川村団助・小野崎数右衛門	8月2日	数量 1通 内容 小仏御関所河原清兵衛に支配替え 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
56-6	〔一橋殿石山辺へお越しに際する挨拶ほか〕			4月	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-7	〔河原町御屋敷御取締の泊方御徒目付人数につき上申〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
56-8	〔覚（金子受取）〕					
56-8-1	覚（金子受取）	松屋□		3月13日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-8-2	覚（金子受取）	大亀	成田	2月4日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-9	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		9月21日	数量 1通 内容 柏木も会計官権判事に任命。 記述法 墨書	あり
56-10	柏木総蔵書簡 川村正平宛	柏木総蔵	〔川村恵十郎（川村正平）〕	12月26日	数量 1通 内容 貴翰拝読。御配慮の事件は一時風波が起こるも平穩に治まる。 記述法 墨書	あり
56-11	〔当寺由緒書〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
56-12	岡田多仲書簡 田中源蔵宛	岡田多仲	田中源蔵	8月7日	数量 1通 内容 過日の弓矢の件につき拝謝。御会釈の金子は不日参上して御請する。 記述法 墨書	あり
56-13	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		12月7日	数量 1通 内容 拝眉の機を得たし。 記述法 墨書	あり
56-14	伊藤狂生書簡 石田紅梅□宛	〔伊藤狂生カ〕	石田紅梅□（共力会社長）	8月15日	数量 1通 内容 留守中に種々厄介を懸け申し訳ない。周旋の件につき伺いたし。 記述法 墨書	あり
56-15	待井書簡 川村宛	待井カ	川村	3月15日	数量 1通 内容 山堀方へ御来会の件。 記述法 墨書	あり
56-16	徳賀七左衛門・牧田幾右衛門書簡 平岡円四郎・黒川嘉兵衛宛	徳賀七左衛門カ・牧田幾右衛門カ	〔平岡円四郎〕・〔黒川嘉兵衛〕	2月21日	数量 1通 内容 どちらか一人御光来くださるよう和泉守よりお申し付け。 記述法 墨書	あり
56-17	伊藤秋利書簡 石田範三宛	伊藤秋利	石田範三	12月4日	数量 1通 内容 講談会切符の内山氏分が空いていれば拝借を願いたし。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
56-18	新渡戸十次郎書簡 常諡宛	新渡戸常訓 (新渡戸十次郎)	常諡	丑5月5日カ	数量 1通 内容 尊書拝見。佐羽内氏も上京。 記述法 墨書	あり
56-19	安達書簡 川村宛	安達	川村	1月19日	数量 1通 内容 明後21日快晴なら北小路らと桃山まで参るのでお出てください。 記述法 墨書	あり
56-20	田中書簡 川村宛	田中	川村	11月9日	数量 1通 内容 ご内願筋につき、今夕は倅当番のため都合も宜しい。 記述法 墨書	あり
56-21	差出人不明書簡	[差出人不明]		1月19日	数量 1通 内容 お話しの皮類につき有り合わせだけ差し上げる。 記述法 墨書	あり
56-22	中根鞆負書簡	中根鞆負・田中源蔵		5日	数量 1通 内容 御書面早速手元へ差し出す。閣老衆の方へ云々。 記述法 墨書	あり
56-23	□□権大輔書簡 吉作宛	[沼部権大輔カ]	吉作	8月22日	数量 1通 内容 出掛に黒川御用談所へ立寄りの件、委細承知。 記述法 墨書	あり
56-24	差出人不明書簡	[差出人不明]		3月19日	数量 1通 内容 此の間の御来駕に拝謝。山田音村両姓とも先ずお戻し云々。 記述法 墨書	あり
56-25	国分番長書簡 川村正平宛	国分番長(山階宮御用人)カ	川村恵十郎(川村正平)	1月12日	数量 1通 内容 過日黒川君にお話。御内談したい事があるので面会を乞う。 記述法 墨書	あり
56-26	嘉兵衛書簡 八左衛門・源蔵宛	嘉兵衛	八左衛門・源蔵	6月17日	数量 1通 内容 恵十郎の容体について何う。 記述法 墨書	あり
56-27	野むら書簡 瀬平宛	野むら	瀬平	3月19日	数量 1通 内容 善兵衛宿料の件。滞りはなし。 記述法 墨書	あり
56-28	[御馬口洗・御小休・御弁当所場所の書上げ]				数量 1通 記述法 墨書	あり
56-29	覚(拵附刀1腰代金受取)	鈴木半吾		子7月11日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-30	覚(箱入御品受取)	近田威(仁尾内膳内)		1月25日	数量 1通 記述法 墨書	あり



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
56-31	覚（御直書等受取）	山野佐市（畠山主馬内）		1月19日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-32	覚（勘定）	江戸屋伊兵衛	河村	5月26日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-33	覚（勘定）	井上七右衛門（大文字屋）		5月9日	数量 1通 記述法 墨書	あり
56-34	〔奉行名の書上げ〕				数量 1枚 内容 渡辺甲斐守・山田熊蔵 記述法 墨書	あり
56-35	〔推薦名簿〕				数量 1枚 内容 野口隆正・小川何かし・高村□・完和・三田真弓 記述法 墨書	あり
56-36	〔中元ご祝儀の目録〕		黒川嘉兵衛・原市之進・梅澤孫太郎・川村恵十郎・水嶋八左衛門・渋沢成一郎・渋沢篤大夫	7月	数量 1枚 内容 晒・金子 記述法 墨書	あり
56-37	覚（人見姓・中川姓の人名書上げ）			7月25日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
56-38	〔部隊人名〕			6月18日	数量 1枚 内容 「隊外小頭秋本惣左衛門…」 記述法 墨書	あり
56-39	〔絵図〕				数量 1枚 内容 手賀沼付近 記述法 墨書	あり
56-40	覚（御馬2匹分の御飼料代受取）	亀屋武助	榎本様・河村様御勘定所	子9月	数量 1枚 記述法 墨書	あり
56-41	〔留守居人名書上げ〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
56-42	〔私党人名書上げ〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
56-43	覚（勘定）	道念屋弥七	川村様御家来中	3月	数量 1枚 付属資料 人名リスト、1枚 記述法 墨書	あり
57	〔東嶽泰未定草（ほか）〕					
57-1	東嶽泰未定草				数量 1点 内容 「風簷仰臥…」 記述法 墨書	あり
57-2	〔御献立（ほか）〕					

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
57-2-1	御献立				数量 1点 記述法 墨書	あり
57-2-2	〔受取覚〕	ゑびすや出見世	渋沢	3月5日	数量 1点 記述法 墨書	あり
57-3	渋沢栄一書簡 川村正平宛	渋沢篤太夫(渋沢栄一)	川村恵十郎(川村正平)	丑3月29日	数量 1通 内容 歩兵人選の件。 記述法 墨書	あり
57-4	天山書簡	天山(平岡方中)		2月10日	数量 1通 内容 僧正来着の由。明日同道。 記述法 墨書	あり
57-5	春山書簡 天山宛	春山カ	天山(平岡方中)		数量 1通 内容 荷物の取り始めもあるので御免蒙る 記述法 墨書	あり
57-6	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		1月15日	数量 1通 内容 俄かに今夕出立の都合につき伺えず 記述法 墨書	あり
57-7	(欠番)					
57-8	渋沢栄一書簡 八左衛門・成一郎宛	渋沢篤太夫(渋沢栄一)	八左衛門・成一郎	4月11日	数量 1通 内容 前日の書状の件。黒川様へ伺いたき儀あり。 記述法 墨書	あり
57-9	山田太郎左衛門書簡 川村正平宛	山田太郎左衛門	川村恵十郎(川村正平)	2月1日	数量 1通 内容 今夕断りの旨、態々仰せ下さり委細拝承。 記述法 墨書	あり
57-10	上田久兵衛書簡 川村正平宛	上田久兵衛	川村恵十郎(川村正平)	8月29日	数量 1通 内容 種々用向き差し起こり参館できず 記述法 墨書	あり
57-11	廣澤□書簡 川村宛	廣澤□	川村	2月5日	数量 1通 内容 昨年来の件では配慮に感謝。芝山内徳水院にて謹慎。 記述法 墨書	あり
57-12	〔漢詩カ〕				数量 1点 記述法 墨書	あり
57-13	東郷書簡 川村宛	東郷カ	川村	8月22日	数量 1通 内容 黒川様の件で出張の由にて安心。 記述法 墨書	あり
57-14	倉澤右兵衛書簡 川村正平宛	〔倉澤右兵衛〕	〔川村恵十郎(川村正平)〕	3月21日	数量 1通 内容 暫時滞坂。御書状の件。 記述法 墨書	あり
57-15	渋沢成一郎書簡 川村正平宛	渋沢成一郎	川村恵十郎(川村正平)	3月23日	数量 1通 内容 既に3か月守衛として上京。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
57-16	帆足書簡 川村宛	帆足	川村	5月1日	数量 1通 内容 今日の会席は円山よしのりよふにて。 記述法 墨書	あり
57-17	不染書簡	〔不染カ〕		□20日	数量 1通 内容 返報2通。 記述法 墨書	あり
57-18	二條書簡 三条宛	二條	三条	1月14日	数量 1通 内容 昨日金村カに面会。八時頃から出掛けると打合せ。 記述法 墨書	あり
57-19	山田太郎左衛門書簡	山田太郎左衛門		3月19日	数量 1通 内容 受領書 記述法 墨書	あり
57-20	〔漢詩カ〕				数量 1点 記述法 墨書	あり
57-21	〔和歌カ〕				数量 1点 記述法 墨書	あり
58	高尾山関係書類					
58-1	上地官林下草落葉採収願	高尾秀融（薬王院住職）・小澤利右衛門（村用掛）・鈴木龍溪（戸長）・佐藤俊正（区長）	野村靖（神奈川県権令）	明治11年4月	数量 1点 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
58-2	御請証	高尾秀融（薬王院住職）・青木龍仙（真福寺住職・門未惣代）・川村文助（檀中惣代）・鈴木元太郎（檀中惣代）・鈴木龍溪（戸長）	野村靖（神奈川県令）	明治12年3月24日	数量 1点 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
58-3	〔過去帳書抜写〕	高尾秀融（薬王院住職）		明治9年11月	数量 1点 記述法 墨書 用紙 神奈川県管下野紙	あり
58-4	〔山林苗木植付下刈入費附込帳より書抜〕	高尾秀融（薬王院住職）		明治9年11月	数量 1点 記述法 墨書 用紙 神奈川県管下野紙	あり
58-5	〔山林苗木植付下刈入費附込帳より書抜〕	高尾秀融（薬王院住職）		明治11年	数量 1点 記述法 墨書 用紙 神奈川県管下野紙	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
58-6	上地官林土地地所 拝借願				数量 1点 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
58-7	上地官林下草落葉 採収願	高尾秀融（薬 王院住職）・ 小澤利右衛門 （村用掛）・ 鈴木龍溪（戸 長）・佐藤俊 正（区長）	野村靖（神奈 川県権令）	明治11年4月	数量 1点 付属資料 絵図、1枚 記述法 墨書	あり
59	〔諸侯上京関係〕				複製 MF (K5-2) [1-120]	
59-1	戸波明次郎書簡 川村正平宛	戸波明次郎	川村恵十郎 （川村正平）	6月13日	数量 1通 内容 主人の上京願いの件は今日にも橋府へ 書面提出。 記述法 墨書	あり
59-2	東郷吉作書簡 川 村正平宛	東郷吉作	川村恵十郎 （川村正平）	12月9日	数量 1通 内容 エンヒウートル1挺の件。 記述法 墨書	あり
59-3	東郷吉作書簡 川 村正平宛	東郷吉作	川村	6月20日	数量 1通 内容 兵部も11日当地着、13日乗船。中納 言様京師へ還御。 記述法 墨書	あり
59-4	吉田大炊書簡 川 村正平宛	吉田大炊	川村恵十郎 （川村正平）	7月3日	数量 1通 内容 薩長一件。当今小倉表について。 記述法 墨書	あり
59-5	黒田山城書簡 川 村正平宛	黒田山城	川村恵十郎 （川村正平）	2月29日	数量 1通 内容 今夕御来光の件について。 記述法 墨書	あり
59-6	東郷吉作書簡 川 村光谿宛	東郷吉作	〔川村光谿〕	1月15日	数量 1通 内容 確かに落手。何れとも後刻罷り出る。 記述法 墨書	あり
59-7	東郷吉作書簡 川 村光谿宛	東郷吉作	川村光谿	3月29日	数量 1通 内容 看病のため京地より帰国。容堂、大隅 守の上京の件。 記述法 墨書	あり
59-8	東郷吉作書簡 川 村宛	東郷吉作	川村	6月12日	数量 1通 内容 一昨日に帰京。去月26日国元出立の 飛脚が到着。 記述法 墨書	あり
59-9	東郷吉作書簡 川 村宛	東郷吉作	川村	8月10日	数量 1通 内容 昨日のご来駕に拝謝。その節の一件に つき大音にも尋ねる。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
59-10	東郷吉作書簡	東郷吉作（松平美濃守留守居）		7月晦日	数量 1通 内容 長防討手を拝命、御門御固請持御用の免除につき御勘考を乞う。 記述法 墨書	あり
59-11	差出人不明書簡	[差出人不明]		5月19日	数量 1通 内容 香椎宮一条は昨夜伝奏より留守居呼出にて別紙の通り御達。 記述法 墨書	あり
59-12	東郷吉作書簡 川村光谿宛	東郷吉作（東一能）	川村光谿	初秋7日	数量 1通 内容 御容体拝承。惠贈に拝謝。 記述法 墨書	あり
59-13	東郷吉作書簡 川村正平宛	東郷吉作	[川村恵十郎（川村正平）]	6月23日	数量 1通 内容 国元家老より国産簾紙を差し上げるよう申し越す。 記述法 墨書	あり
59-14	東郷吉作書簡 川村正平宛	東郷吉作	川村恵十郎（川村正平）	8月22日	数量 1通 内容 昨日依頼の件につき只今下役の者罷り帰り委細拝承。 記述法 墨書	あり
59-15	東郷吉作書簡 川村正平宛	東郷吉作	川村恵十郎（川村正平）	5月20日	数量 1通 内容 大坂表用向きが終わり一先ず引き払う。 記述法 墨書	あり
59-16	久野一角書簡 川村正平宛	[久野一角]	川村恵十郎（川村正平）	5月17日	数量 1通 内容 香椎一条は今朝八左衛門様御回駕、委細御伝えに趣拝承。中納言様19日出立。 記述法 墨書	あり
59-17	東郷山麓書簡 川村正平宛	東郷山麓	川村正平	7月9日	数量 1通 内容 速やかな回復を願う。 記述法 墨書	あり
59-18	野村東馬・立花采女書簡 河村惣十郎宛	野村東馬・立花采女	河村惣十郎	5月12日	数量 1通 内容 先月26日に帰郷。在京中の親切に拝謝。 記述法 墨書	あり
59-19	高城守久書簡 川村正平宛	高城守久	川村正平	[明治] 11年4月14日	数量 1通 内容 願書の件につき至急依頼。 記述法 墨書	あり
59-20	久野一角書簡 川村宛	久野一角	[川村]	9月5日	数量 1通 内容 大音帰国、弊藩の風評等につき申し出る。朝幕列藩へ御正義貫徹するよう執成しを願う。 記述法 墨書	あり
59-21	[河原町御屋敷掛等の申渡しに関する草稿]			6月	数量 2通 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60	〔川村文助書簡 ほか〕					
60-1	川村文助書簡 川 村厳宛	〔川村文助〕	川村厳	10月28日	数量 1通 内容 10月21日御差出の御状は小門にて披見 記述法 墨書	あり
60-2	平岡方中書簡 川 村雅監宛	天山（平岡方 中）	川村雅監	9月15日	数量 1通 内容 川印・橋印の推挙の件 付属資料 封筒、1点／メモ、1枚 記述法 墨書	あり
60-3	帆足弥次兵衛書 簡 川村正平・八 左衛門宛	帆足弥次兵衛	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕・八左 衛門	5月21日	数量 1通 内容 別書到来につき持たせる。平岡・黒田 両氏へ伝達を乞う。 記述法 墨書	あり
60-4	嘉右衛門書簡 川 旦那宛	嘉右衛門カ	川旦那	23日	数量 1通 内容 御公儀存外の御沙汰、御賢考を乞う。 記述法 墨書	あり
60-5	川村書簡 川村正 平宛	〔同苗（川 村）カ〕	川村恵十郎 （川村正平）	1月8日	数量 1通 内容 祖母様の近況。上野原小池畑の件。 記述法 墨書	あり
60-6	近藤源三郎・正喬 書簡 川村正平宛	近藤源三郎・ 正喬	川村恵十郎 （川村正平）	1月25日	数量 1通 内容 旧臘勘定の件。新年の挨拶。 記述法 墨書	あり
60-7	高橋儀助書簡 川 村正平宛	高橋儀助	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕	5月晦日	数量 1通 内容 別封の1通につき良太郎より申し付け 記述法 墨書	あり
60-8	伊藤友四郎・島津 十太夫書簡 川村 正平宛	伊藤友四郎・ 島津十太夫	川村恵十郎 （川村正平）	8月2日	数量 1通 内容 御家来の者は明3日参館。 記述法 墨書	あり
60-9	宮内卿書簡 川村 正平宛	宮内卿	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕	11日	数量 1通 内容 人見より中納言様へ国産生鮎献上の意 向。 記述法 墨書	あり
60-10	三嶋人左衛門書 簡 川村正平宛	三嶋人左衛門 カ	〔川村恵十郎 （川村正 平）〕	5月13日	数量 1通 内容 北越図面を差し戻す。島津十太夫へ面 会。 記述法 墨書	あり
60-11	吉村長兵衛書簡 川村正平宛	吉村長兵衛	川村恵十郎 （川村正平）	8月19日	数量 1通 内容 木屋町にてお待ちするようにとの趣を 拝承。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60-12	差出人不明書簡 川村正平宛	[差出人不明]	〔川村恵十郎 (川村正平)〕	5月28日	数量 1通 内容 御役御転昇の旨を拝承。御祝儀に参館するも御他行中。 記述法 墨書	あり
60-13	治兵衛書簡 川村 正平宛	治兵衛	川村恵十郎 (川村正平)	27日	数量 1通 内容 先日お願いした旅宿の件。 記述法 墨書	あり
60-14	倉澤右兵衛書簡 川村正平宛	倉澤右兵衛	川村恵十郎 (川村正平)	8月9日	数量 1通 内容 平岡殿への香奠料を差し上げる。 記述法 墨書	あり
60-15	鍋島奥書簡 川村 宛	鍋島奥	川村		数量 1通 内容 受領書 付属資料 領収証、1通 記述法 墨書	あり
60-16	渡辺恕庵書簡 伊 藤祐利宛	渡辺恕庵	伊藤祐利	7月25日	数量 1通 内容 病気について 記述法 墨書	あり
60-17	根岸書簡 川村正 平宛	根岸	川村恵十郎 (川村正平)	初冬10日	数量 1通 内容 明日昼前までのうちに相談したい 記述法 墨書	あり
60-18	柏木総蔵書簡 川 村正平宛	〔柏木総蔵〕	〔川村恵十郎 (川村正平)〕	1月2日	数量 1通 内容 年始の挨拶 記述法 墨書	あり
60-19	松浦書簡 川村正 平宛	松浦	川村恵十郎 (川村正平)	10月21日	数量 1通 内容 先日の返礼について 記述法 墨書	あり
60-20	赤尾円司書簡 川 村正平宛	赤尾円司	川村恵十郎 (川村正平)	5月20日	数量 1通 内容 書状の回付がない件。松浦十助の件。 記述法 墨書	あり
60-21	榎本書簡 川村宛	榎本	川村	2月8日	数量 1通 内容 過日お願いした刀掛の件。 記述法 墨書	あり
60-22	佐源次書簡 御取 次衆中宛	佐源次	御取次衆中	8月26日	数量 1通 内容 甚左衛門所持の脇差の件 記述法 墨書	あり
60-23	恒川新左衛門書 簡 川村正平宛	恒川新左衛門	川村恵十郎 (川村正平)	11月23日	数量 1通 内容 淀公御一書の件 記述法 墨書	あり
60-24	高島千畝書簡 川 村正平宛	高島千畝	川村正平	4月6日	数量 1通 内容 遠方からの来訪に感謝 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60-25	川村文助書簡 堀越謙之助宛	川村文助	堀越謙之助	6月11日	数量 1通 内容 忠慶刀一腰の件 記述法 墨書	あり
60-26	差出人不明書簡	[差出人不明]		14日	数量 1通 内容 黒川様の件 記述法 墨書	あり
60-27	武田観柳斎書簡 河村宛	武田観柳斎	河村	3月27日	数量 1通 内容 先日の応対に感謝 記述法 墨書	あり
60-28	不口書簡 川村宛	不口	川村	8月5日	数量 1通 内容 明日の予定 記述法 墨書	あり
60-29	横井文之丞・軽部駒太郎書簡 川村恵十郎様御家来中宛	横井文之丞・軽部駒太郎	川村恵十郎様御家来中	8月10日	数量 1通 内容 能登守方へ御品が遣わされた件 記述法 墨書	あり
60-30	梅澤口斎書簡 口堂宛	梅澤口斎	口堂	8月5日	数量 1通 内容 堀様の事、三人ほどは同名。 記述法 墨書	あり
60-31	川勝書簡	川勝			数量 1通 内容 拝復 記述法 墨書	あり
60-32	高橋儀助書簡 川村宛	高橋儀助	川村	29日	数量 1通 内容 別紙目録送付 記述法 墨書	あり
60-33	川村正平書簡 川村文助宛	川村恵十郎(川村正平)	川村文助	1月23日	数量 1通 内容 書状拝読。炭の件。 記述法 墨書	あり
60-34	川村書簡 川村正平宛	同苗(川村)	川村恵十郎(川村正平)	8月22日	数量 1通 内容 質物の件。 記述法 墨書	あり
60-35	竹田升書簡 川村正平宛	竹田升	川村恵十郎(川村正平)	3月11日	数量 1通 内容 お目に掛かりたき旨、御本陣までお出でくださったし 記述法 墨書	あり
60-36	川村正平書簡 川村文助宛	川村恵十郎(川村正平)	川村文助	11月14日	数量 1通 内容 田中源蔵書面を差し上げる 記述法 墨書	あり
60-37	長谷川三郎兵衛書簡 川村正平宛	長谷川三郎兵衛	川村恵十郎(川村正平)	10月9日	数量 1通 内容 小布施栗1籠荷着、呈上する。 記述法 墨書	あり
60-38	川村書簡 川村正平宛	同苗(川村)	川村恵十郎(川村正平)	8月21日	数量 1通 内容 勘定の件 記述法 墨書	あり



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60-39	深井半左衛門・戸波明次郎書簡 川村正平宛	深井半左衛門・戸波明次郎	川村恵十郎 (川村正平)	3月14日	数量 1通 内容 黒川・平岡御両君様の件。 記述法 墨書	あり
60-40	柏木書簡 川村宛	柏木	〔川村〕	28日	数量 1通 内容 短刀・兼元刀の件。 記述法 墨書	あり
60-41	植木越三郎書簡 河村文助宛	植木越三郎	河村文助	閏3月29日	数量 1通 内容 弟順次郎が貴所へ世話になった件につき詫び 記述法 墨書	あり
60-42	川村文助書簡 川村正平宛	〔川村文助〕	川村恵十郎 (川村正平)	8月2日	数量 1通 内容 薩長戦争一条について 記述法 墨書	あり
60-43	悌吉郎書簡 川村正平宛	悌吉郎	〔川村恵十郎 (川村正平)〕	8月17日	数量 1通 内容 先般お願いの名字の件。 記述法 墨書	あり
60-44	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		10月24日	数量 1通 内容 南部家一件について 記述法 墨書	あり
60-45	大音□□書簡 川村正平宛	大音□□	〔川村恵十郎 (川村正平)〕	10月6日カ	数量 1通 内容 只今帰宅、貴書拝見。残念ながら明後日は用事。 記述法 墨書	あり
60-46	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		6月6日	数量 1通 内容 久々お伺いも申さず恐れ入る。昨日黒川様へ罷り出る。 記述法 墨書	あり
60-47	吉田貞治書簡 伊東宛	吉田貞治	伊東	3月19日	数量 1通 内容 不肖過る17日齋地へ出るも貴兄寸暇の折。 記述法 墨書	あり
60-48	清□書簡 川村宛	清□	川村	6月6日	数量 1通 内容 御厚情に感謝。金五郎の田中様への同居の件。 記述法 墨書	あり
60-49	不□書簡 川村宛	不□	川村	閏9月	数量 1通 内容 制菓進呈 記述法 墨書	あり
60-50	川村正平書簡	光裕 (川村正平)		10月29日	数量 1通 内容 勅使が三条殿らに御下向云々 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
60-51	深尾内蔵允書簡 川村正平宛	深尾内蔵允	川村恵十郎 (川村正平)	2月3日	数量 1通 内容 御重の内早速披露のところ宜しく挨拶 するよう申し受ける 記述法 墨書	あり
60-52	榎本書簡 川村宛	榎本	川村	11月20日	数量 1通 内容 持ち帰った物について鮫元方より差し 戻すよう依頼。 記述法 墨書	あり
60-53	山口麓書簡 川村 宛	山口麓	川村	6月11日	数量 1通 内容 己治御警衛所御場所替の件。 記述法 墨書	あり
60-54	原書簡 川村宛	原	川村	3月1日	数量 1通 内容 未明大仏前にて。 記述法 墨書	あり
60-55	綱井熊雄書簡 川 村正平宛	綱井熊雄力	川村恵十郎 (川村正平)	6月3日	数量 1通 内容 27日東都に着く。御品頂戴。 記述法 墨書	あり
60-56	川村書簡 川村正 平宛	同苗(川村)	〔川村恵十郎 (川村正 平)〕		数量 1通 内容 祖母近況ほか。 記述法 墨書	あり
60-57	〔メモ〕				数量 1枚 内容 橋府へ御雇か附人か御抱か 記述法 墨書	あり
61	〔跋文〕					
61-1	〔跋文〕	〔杉孫七郎 (宮内大 輔)〕		明治17年3月	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
61-2	〔跋文〕	杉孫七郎(宮 内大輔)・川 村正平(太政 官御用掛)			数量 4枚 記述法 墨書	あり
61-3	〔跋文〕	杉孫七郎(宮 内大輔)・川 村正平(太政 官御用掛)			数量 5枚 記述法 墨書	あり
62	〔新渡戸十次郎書 簡(ほか)〕					
62-1	新渡戸十次郎書 簡 川村宛	新渡戸十次郎	川村	丑10月10日	数量 1通 内容 長州の様子。東御門跡様の件。 記述法 墨書	あり
62-2	新渡戸十次郎書 簡 平岡円四郎・ 黒川嘉兵衛宛	新渡戸十次郎 (南部美濃守 内)	平岡円四郎・ 黒川嘉兵衛	4月	数量 1通 内容 美濃守の大砲製造に関してお取り用い の願い出。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
62-3	新渡戸十次郎書簡 川村正平宛	常訓（新渡戸十次郎）	常諭	子6月8日	数量 1通 内容 儀助参り委しく承知。 記述法 墨書	あり
62-4	鈴木良之介書簡 四王天兵亮宛	鈴木良之介	四王天兵亮	15日	数量 1通 内容 この間はお世話になった旨、川村へ御達しくだされたし。 記述法 墨書	あり
62-5	諏訪長右衛門書簡 川村正平宛	諏訪長右衛門（篁径）	川村恵十郎（川村正平）		数量 1通 内容 総乗寺等には数千の屯集云々。 記述法 墨書	あり
62-6	阪井又八郎書簡 □□候宛	阪井又八郎	□□候	4月7日	数量 1通 内容 昨日の件、御落成ならば頂戴したし。 記述法 墨書	あり
62-7	外嶋機兵衛書簡 川村正平宛	外嶋機兵衛	川村恵十郎（川村正平）	8月4日	数量 1通 内容 この間内談の鉄砲御払いの件。 記述法 墨書	あり
62-8	辻七郎左衛門書簡 一橋様御用人中宛	辻七郎左衛門（板倉伊賀守内）	一橋様御用人中	8月20日	数量 1通 内容 穂積六郎と申す御方の件、御旅館へお越しなれたら宜しい云々との事。今晚は私方へ止宿。 記述法 墨書	あり
62-9	鈴木良之介書簡 川村正平宛	鈴木良之介	川村恵十郎（川村正平）	2月15日	数量 1通 内容 扱無く清水湊へ罷りあり。機密事あるため四王天へ御届。 記述法 墨書	あり
63	〔竹林坊書簡（ほか）〕					
63-1	竹林坊書簡	竹林坊（僧正）		4月26日	数量 1通 内容 相談あり。御来光を乞う。 記述法 墨書	あり
63-2	竹林坊書簡	竹林坊（僧正）		元治1年3月17日	数量 1通 内容 過日お話しした中村堅平をもって様子の探索を行った。 記述法 墨書	あり
63-3	篠原専吉書簡 川村正平宛	篠原専吉	川村恵十郎（川村正平）	8月3日	数量 1通 内容 殊の外難渋の趣、見舞い申し上げるべき旨僧正より申し付け。 記述法 墨書 備考 表書きには竹林坊僧正とあり	あり
63-4	竹林坊書簡	竹林坊（僧正）		3月12日	数量 1通 内容 去9日お話しの際取扱一件につき勘考。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
63-5	□樹書簡 川村正平宛	□樹	川村恵十郎 (川村正平)	1月26日	数量 1通 内容 水浪一件委細承知。長州一件も近々難しくなるべし。 記述法 墨書	あり
63-6	□樹書簡 川村正平宛	□樹	川村恵十郎 (川村正平)	10月23日	数量 1通 内容 過日上京、早々帰山。6日山門より立返りみたところ武家多輩入込み何となく世上も騒々しい。 記述法 墨書	あり
63-7	成一郎書簡 川村正平宛	成一郎	〔川村恵十郎 (川村正平)〕	6月5日	数量 1通 内容 山田より借用の書類の返却を失念。 記述法 墨書	あり
63-8	乱入直伝一橋膏一飼一門				数量 1点 記述法 墨書	あり
64	御軍艦御買上二相成候二付見込之廉申上候書付	教授方頭取・教授方		西1月	数量 1冊 記述法 墨書	あり
65	〔旧幕府有司生存者氏名 ほか〕					
65-1	旧幕府有司生存者氏名				数量 1綴 記述法 墨書 用紙 宮内省罫紙	あり
65-2	国会開設請願書元老院江奉呈之儀二付伺	依田孝(山梨県人民三百九十六名惣代)・田邊有栄(山梨県人民三百九十六名惣代)	有栖川熾仁(右大臣)	明治13年6月5日	数量 1枚 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙	あり
66	〔渋沢栄一書簡〕					
66-1	渋沢栄一書簡 川村三介宛	渋沢篤大夫(渋沢栄一)	川村三介	4月1日	数量 1通 内容 当節は家族多く殊に寄食人もあり何分疲弊。 記述法 墨書	あり
66-2	渋沢栄一書簡 川村正平宛	渋沢篤大夫(渋沢栄一)	川村恵十郎(川村正平)	3月29日	数量 1通 内容 別紙の通り人選もほぼ整う。 記述法 墨書	あり
67	〔大久保内務卿葬儀関係〕					
67-1	故大久保内務卿葬儀要領抜萃				数量 1綴 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
67-2	大久保利武書簡 川村花菱宛	大久保利武	川村花菱	9月1日	数量 1通 内容 お預かりした葬儀略記ならびに3通の文書を返却す。 記述法 墨書	あり
68	〔岩倉具視書簡 ほか〕					
68-1	岩倉具視書簡	〔岩倉具視〕		5月25日	数量 1通 内容 外島氏にお申し合せの上、御配慮くださり拝謝。 記述法 墨書	あり
68-2	岩倉具視書簡 川 村正平宛	〔岩倉具視〕	川村昇平（川 村正平）	6月16日	数量 1通 内容 追々評議、決定。明朝面談。 記述法 墨書	あり
68-3	岩倉具視書簡 川 村正平宛	〔岩倉具視〕	川村正平	2月14日	数量 1通 内容 三条家の件につき相談のため会合の約束。 記述法 墨書	あり
68-4	山本復一書簡 川 村正平宛	山本復一	川村正平（内 閣書記官局）	3月8日	数量 1通 内容 履歴2通落手。もう1通入用。 記述法 墨書	あり
69	三条実美書簡 建 野郷三宛	三条実美	建野郷三	11月27日	数量 1通 内容 伴勝会の件につき相談あり。 記述法 墨書	あり
70	〔佐々木高行書 簡〕					
70-1	佐々木高行書簡 川村正平宛	佐々木高行	川村正平	18年3月24日	数量 1通 内容 明日の心学発会の件。 記述法 墨書	あり
70-2	佐々木高行書簡 川村正平宛	佐々木高行	川村正平	2月7日	数量 1通 内容 風邪にて押して出勤。取片付につき依頼したし。 記述法 墨書	あり
71	〔三条実美書簡 ほか〕					
71-1	三条実美書簡 香 川敬三宛	三条実美	香川敬三	3月13日	数量 1通 内容 一条家相続人の件は明日面会にて相談。 記述法 墨書	あり
71-2	大木喬任書簡 史 官宛	大木喬任	史官	8月10日	数量 1通 内容 書類返却。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
71-3	香川敬三書簡 川村宛	〔香川敬三〕	川村	3月13日	数量 1通 内容 昨日内談の件につき条公より申越し。見合わせに。 記述法 墨書	あり
72	〔大木喬任書簡〕					
72-1	大木喬任書簡 史官宛	大木喬任	史官	8月10日	数量 1通 内容 書類返却。 記述法 墨書	あり
72-2	大木喬任書簡 内閣書記官宛	大木喬任	内閣書記官	5月16日	数量 1通 内容 書類返却。 記述法 墨書	あり
73	〔谷干城書簡 ほか〕					
73-1	谷干城書簡 川村正平宛	谷干城	川村正平	2月20日	数量 1通 内容 常磐学校は聴講に便利。 記述法 墨書	あり
73-2	□□書簡 川村正平宛	□□	川村正平	6月26日	数量 1通 内容 金具を預かりました。 記述法 墨書	あり
73-3	船越衛書簡 川村正平宛	船越衛	川村正平	5月9日	数量 1通 内容 今日午後拙宅へ参られたし。 記述法 墨書	あり
73-4	土方久元書簡 川村正平宛	土方久元	川村正平	12月14日	数量 1通 内容 贈り物に拝謝。 記述法 墨書	あり
73-5	桜井能監書簡 川村正平宛	桜井能監	川村正平	12年12月4日	数量 1通 内容 思い付きのまま加筆。 記述法 墨書	あり
73-6	土方久元書簡 川村正平宛	土方久元	川村正平	3月10日	数量 1通 内容 別紙返上。 記述法 墨書	あり
73-7	川村正平書簡	川村正平		12月22日	数量 1通 内容 二条家北海道一条について。 記述法 墨書	あり
73-8	金井之恭書簡 川村正平宛	金井之恭	川村正平	5月10日	数量 1通 内容 御恵贈に拝謝。 記述法 墨書	あり
73-9	高崎五六書簡 川村正平宛	高崎五六	川村正平 (大使事務局)	3月31日	数量 1通 内容 結構の美筆頂戴。 記述法 墨書	あり
73-10	福羽逸人書簡 川村宛	福羽逸人	川村	8月22日	数量 1通 内容 体調不良。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
73-11	中御門経之書簡 川村正平宛	中御門経之	川村正平	4月24日	数量 1通 内容 岩倉より別紙の通り申し越す。 記述法 墨書	あり
73-12	中井書簡 川村宛	中井	川村	7月15日	数量 1通 内容 木印価お尋ねにつき。 記述法 墨書	あり
73-13	千家尊福書簡 川 村正平宛	千家尊福	川村正平	2月12日	数量 1通 内容 13日の祭官の件。 記述法 墨書	あり
73-14	千家尊福書簡 川 村正平宛	千家尊福	川村正平	3月22日	数量 1通 内容 ご依頼した件につき履歴書送付。 記述法 墨書	あり
73-15	谷干城書簡 川村 宛	〔谷干城〕	川村	8月17日	数量 1通 内容 俸給御渡りの期日の事。 記述法 墨書	あり
73-16	〔御沙汰書〕			4月	数量 1通 内容 旧幕府残賊の鎮撫について。 記述法 墨書	あり
73-17	松平直克書簡	前橋少将（松 平直克カ）		閏4月	数量 1通 内容 即今東北の形勢につき心付。 記述法 墨書	あり
74	九條道孝書簡 軍 務官宛	〔九條道孝〕	軍務官	7月18日	数量 1通 内容 太政官日誌内に存じ寄らぬ箇条あり。 記述法 墨書	あり
75	松平余四磨書簡	松平余四磨		4月19日	数量 1通 内容 一橋中納言東下の応接につき愚意。 記述法 墨書	あり
76	蜂須賀茂韶書簡 徳大寺宛	蜂須賀茂韶	徳大寺	12月22日	数量 1通 内容 二條御親兵の件。 記述法 墨書	あり
77	木戸孝允書簡 久 元宛	〔木戸孝允〕	久元	10月30日	数量 1通 内容 松平容保ほか3名位階の件。 記述法 墨書	あり
78	軍務官書簡 辨事 宛	軍務官	辨事	9月14日	数量 1通 内容 朔鶴丸への御用物積込の件。 記述法 墨書	あり
79	〔書〕	〔玉松操〕			数量 1通 記述法 墨書	あり
80	井上馨書簡 川村 正平宛	井上馨	川村正平	16年1月4日	数量 1通 内容 倅勝之助の結婚につき御来臨を乞う。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
81	坊城俊政書簡 葉室宛	〔坊城俊政〕	葉室	2月10日	数量 1通 内容 春日祭倭舞の件。 記述法 墨書	あり
82	〔岩倉具視書簡(ほか)〕					
82-1	岩倉具視書簡 川村正平宛	〔岩倉具視〕	川村正平(内閣書記官局)	1月17日	数量 1通 内容 内談につき入来を乞う。 記述法 墨書	あり
82-2	岩倉具視書簡 川村正平宛	岩倉具視	川村正平	4月27日	数量 1通 内容 要至急の件につき一組でも出来次第御回しください。 記述法 墨書	あり
82-3	岩倉具視書簡 川村正平宛	岩倉具視	川村正平	3月5日	数量 1通 内容 木屋町大平婆の件。 記述法 墨書	あり
82-4	大久保利通書簡 穴戸璣宛	大久保利通	穴戸璣	4月19日	数量 1通 内容 午餐につき入来を乞う。 記述法 墨書	あり
83	奉内願候口上覚	生間豊次郎(御城番附属)		午2月	数量 1通 内容 二條城番は廉立つ御用向きもなく、他所へ転役したい。 記述法 墨書	あり
84	〔三典医之外御医の輩の管轄につき御達〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
85	神祇官書簡	神祇官			数量 1枚 内容 日吉祭延引のところ早々遂行したい。 記述法 墨書	あり
86	安仲書簡 留守大納言宛	安仲	留守大納言	4月7日	数量 1通 内容 拝領地土堀取建ての件。委細吉井へお詫びの事件云々。 記述法 墨書	あり
87	蜂須賀茂韶書簡 議定官宛	〔蜂須賀茂韶〕	京師議定	10月29日	数量 1通 内容 副島参与・三岡参与等に早々東下の指示の件、実以至急につき一日も早く東下を乞う。神山弁事の件。 記述法 墨書	あり
88	坊城俊政書簡 中御門経之宛	〔坊城俊政〕	〔中御門経之〕	8月27日	数量 1通 内容 立山一件お答え差し上げる。勸家田中より帰家の件。 記述法 墨書	あり
89	〔上京関係〕					



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
89-1	持触	渋沢成一郎・ 渋沢篤太夫 (渋沢栄一)		子6月16日	数量 1通 内容 継立につき指示。一橋御用のため京都まで。 付属資料 資料名称札、1枚 記述法 墨書	あり
89-2	添触	藤本庄七（一 橋川村恵十郎 内）		子12月6日	数量 1通 内容 継立につき指示。御用のため京都まで。 記述法 墨書	あり
89-3	〔川村松所手形〕	静岡県		〔明治3年〕10 月	数量 1通 内容 静岡より神奈川まで。 記述法 墨書 備考 印影は静岡藩	あり
89-4	佐久間信久書簡 川村正平宛	佐久間近江守 (佐久間信 久)	川村恵十郎 (川村正平)	11月18日	数量 1通 内容 本月9日京着、意外の形勢。大坂詰と 仰せ付けられる積り。 記述法 墨書	あり
89-5	渋沢成一郎書簡 川村宛	〔渋沢成一 郎〕	川村	10月13日	数量 1通 内容 弘田君の件。 記述法 墨書	あり
89-6	渋沢栄一書簡 川 村正平宛	渋沢篤太夫 (渋沢栄一)	川村恵十郎 (川村正平)	1月3日	数量 1通 内容 公子御陪従あらせられ云々。 記述法 墨書	あり
89-7	渋沢喜作書簡 川 村正平宛	渋沢喜作	川村正平	4月9日	数量 1通 内容 岡本老人出京の件。 記述法 墨書	あり
89-8	渋沢成一郎書簡 川村正平宛	渋沢成一郎	川村恵十郎 (川村正平)		数量 1通 内容 贈り物に拝謝。河原町の件。 記述法 墨書	あり
89-9	渋沢栄一書簡 川 村正平宛	渋沢篤太夫 (渋沢栄一)	川村恵十郎 (川村正平)	8月15日	数量 1通 内容 寺尾生十郎より書状到来。別紙黒川ま で申し上げた趣旨。 記述法 墨書	あり
89-10	渋沢栄一書簡 川 村正平宛	〔渋沢篤太夫 (渋沢栄 一)〕	〔川村恵十郎 (川村正 平)〕	12月17日	数量 1通 内容 嘉兵衛始め小子まで無事。黒川への書 状到着、確かに披見。 記述法 墨書	あり
89-11	渋沢成一郎書簡 川村正平宛	渋沢成一郎	川村恵十郎 (川村正平)	11月	数量 1通 内容 形勢も意外に大変遷。追々諸藩入京の 模様。国論分明いたしかね云々。 記述法 墨書	あり
89-12	渋沢栄一書簡 川 村正平宛	〔渋沢篤太夫 (渋沢栄 一)〕	〔川村恵十郎 (川村正 平)〕	丑3月15日	数量 1通 内容 御用取扱方は別紙の通り。備中国は殊 の外よき土地、文武絶盛。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
90	〔井上毅書簡〕					
90-1	井上毅書簡 川村正平宛	井上毅	川村正平	3月13日	数量 1通 内容 村々所帯村地稅納の件 記述法 墨書	あり
90-2	井上毅書簡	井上毅		5月25日	数量 1通 内容 御札、明日面々到候 付属資料 荷札（川村花菱）、墨書、1枚 記述法 墨書	あり
91	〔墓碑銘関係〕					
91-1	碑録類	金子治喜 [撰]・伊藤太一[書]、渋谷啓[再批]、中御門経明（判事）[誌]、松方正義（内閣総理大臣）[篆額]、孫宗載[識]・並木時習[書]、吉田市十郎[編]、佐藤楚材[撰]、重野安繹（内閣脩史局編修長）[撰]、巖谷修（内閣書記官）[書]・下田喜成[刻]、楠山石版[刷]			数量 6点 内容 白陽梅沢先生碑陰記、川村保碑陰記、従一位勲一等中御門経之墓、瑤泉吉田翁墓碣銘、正二位徳川玄同公事略、参事院議官水本君墓碑銘 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 用紙 太政官罫紙、参事院罫紙	あり
91-2	梅沢三二建碑用書	酒井□□、駿河屋甚右衛門、金子屋多賀	梅沢、等覚院様御用所衆中	明治21年10月26日	数量 6通 内容 代金等控 記述法 墨書 備考 印「□□」、一部前欠	あり
91-3	槇田吉蔵書簡 川村正平宛	槇田吉蔵、川村正平、南摩綱紀	川村正平、槇田吉蔵	24年9月29日	数量 2通 内容 亡父墓表揮毫の件、三周忌までに石碑建設仕りたし 付属資料 墓碑銘（三島毅撰）、墨書、1点 記述法 墨書 備考 川村正平書簡（槇田吉蔵宛）を内包	あり
92	岩崎家葬儀書類					
92-1	覚書（備忘）			2月8日	数量 1綴 内容 墓地祭事礼順 他 記述法 墨書	あり
92-2	覚書（図面）				数量 1綴 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
92-3	覚書				数量 1綴 内容 葬儀予定、岩崎弥太郎墓誌 記述法 墨書 用紙 三菱会社野紙	あり
92-4	覚書（前田家之儀）				数量 1綴 内容 祭主等への支払金 他 記述法 墨書	あり
92-5	覚書				数量 1点 内容 葬儀予定 記述法 墨書 用紙 三菱会社野紙	あり
92-6	二月十三日午後一時葬送二付掛員心得書			明治18年2月	数量 1点 記述法 墨書	あり
92-7	従五位勲四等岩崎弥太郎葬式行列				数量 1点 記述法 墨書	あり
93	岩崎家葬儀書類					
93-1	磯部最信書簡 川村正平宛	磯部最信（大成教管長）、本莊宗武（大成教教師信徒惣代）	川村正平、股野琢（久邇宮別当）	23年8月12日	数量 4通 内容 故平翁諡号の件 記述法 墨書	あり
93-2	平山省齋書簡 川村正平宛	平山省齋	川邨正平（川村正平）	4月23日	数量 1通 内容 人間の事のこわれを生じては神変の靈威を下され候 記述法 墨書	あり
93-3	平山省齋書簡 川村正平宛	平山省齋	川邨正平（川村正平）	5月5日	数量 1通 内容 幸い順路殿参堂、暫時祈念 記述法 墨書	あり
93-4	平山省齋書簡 川村正平宛	平山省齋、〔国重正文（社寺局長）〕、塩田真	川邨正平（川村正平）、石田英吉（千葉県知事）、八幡町長、加藤卯之助	11月22日	数量 9通 内容 八幡の件、9月29日以降の報告 付属資料 平山省齋封筒（川村正平宛）、墨書、1枚 記述法 墨書	あり
93-5	平山成信書簡 川村正平宛	平山成信	川村正平	2月27日	数量 1通 内容 例の来島一条、岡田も奥羽出張により日高を代理人とす 記述法 墨書	あり
93-6	磯部最信書簡 川村正平宛	磯部最信、大成教教務庁	川村正平	明治23年7月29日	数量 1通 内容 諡号の件書類、鈴木吉年様へも渡し候 記述法 墨書 用紙 本教大成教会野紙	あり
94	〔金原明善書簡（ほか）〕					

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
94-1	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	13年6月13日	数量 1通 内容 御印章の義は柏原君へ直ちに上申 付属資料 金原明善封筒（川村正平宛）、墨書、1枚 記述法 墨書	あり
94-2	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	13年6月25日	数量 1通 内容 御還幸の件、工部大学校の件、有栖川宮の件 他 記述法 墨書	あり
94-3	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	7月3日	数量 1通 内容 湯治後は御壯堅の趣大いに安心 記述法 墨書	あり
94-4	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	6月19日	数量 1通 内容 城多君へ有栖川様一件宜しく御礼願上げ奉り候 記述法 墨書	あり
94-5	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	7月2日	数量 1通 内容 幹事中村熊永、熊谷らの先立つ人なり 記述法 墨書	あり
94-6	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	6月11日	数量 1通 内容 金井君の御厚意により外様にも万々御同意あるべし 記述法 墨書	あり
94-7	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	6月30日	数量 1通 内容 公使御厚意の条々 記述法 墨書	あり
94-8	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	12年8月9日	数量 1通 内容 葦山柏木夫姓へ伺候処、箱根宮ノ下へ御出張 記述法 墨書	あり
94-9	金原明善書簡 川村正平宛	金原明善	川村正平	12年7月13日	数量 1通 内容 休業中先生の御帰留先へ伺いたし 記述法 墨書	あり
94-10	〔皇城御建築費献納願草案〕				数量 1点 記述法 墨書	あり
95	〔平山省齋書簡(ほか)〕					
95I	〔神道大成教関係(ほか)〕					
95I-1	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	5月7日	数量 1通 内容 製図会社の件。規則草案。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
95I-2	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	5月6日	数量 1通 内容 製図会社の件。 記述法 墨書	あり
95I-3	平山省齋書簡 川村宛	平山省齋	川村	5月9日	数量 1通 内容 過日の件。 記述法 墨書	あり
95I-4	平山省齋書簡 川村正平宛	平山省齋	川村正平	8月9日	数量 1通 内容 本日午後出行。 記述法 墨書	あり
95I-5	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	6月5日	数量 1通 内容 同日正午迄には云々。 記述法 墨書	あり
95I-6	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	4月25日	数量 1通 内容 資本の件。佐原君は23日内洋測量。 記述法 墨書	あり
95I-7	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	6月11日	数量 1通 内容 千葉県令へ差し出す願書について。 記述法 墨書	あり
95I-8	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村正平	9月23日	数量 1通 内容 奈良原・岩下について。神田明神云々。 記述法 墨書	あり
95I-9	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	松所（川村正平）	6月23日	数量 1通 内容 早速心学三名へ相達す。講義はせず。 付属資料 メモ、1枚 記述法 墨書	あり
95I-10	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	川村松所（川村正平）	5月29日	数量 1通 内容 内洋の件のその後の景況。 付属資料 土地調査、1枚 記述法 墨書	あり
95I-11	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）（神道大成教本部）	川村松所（川村正平）	4月7日	数量 1通 内容 青山祠宇建設費拝借願の件。 付属資料 神道青山祠宇創立規約、1冊 記述法 墨書	あり
95I-12	平山省齋書簡 川村正平宛	素山道人（平山省齋）	〔川村松所（川村正平）〕	8月17日	数量 1通 内容 南七一昨日帰京。 記述法 墨書	あり
95I-13	平山省齋書簡 桜井錦洞宛	素山道人（平山省齋）	桜井錦洞	10月18日	数量 1通 内容 路傍警衛の宮内省吏員の件。 記述法 墨書	あり
95I-14	岡守節書簡 川村正平宛	岡守節	川村正平	3月1日	数量 1通 内容 昨日の御光来に拝謝。□□証返上。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
95I-15	姫島竹外書簡 川村正平宛	姫島竹外	川村正平	12月22日	数量 1通 内容 両度の御光来も他行中。 記述法 墨書	あり
95I-16	姫島竹外書簡 川村正平宛	姫島竹外	川村正平	12月23日	数量 1通 内容 意外の御相談申し上げ云々。金員で囚らずお手数をお掛けしお気の毒。 記述法 墨書	あり
95I-17	赤松光映書簡 川村正平宛	赤松光映(大 教正)	川村正平	明治13年2月12日	数量 1通 内容 加州前黄門の直書の件。 記述法 墨書	あり
95I-18	〔覚書(ほか)〕					
95I-18-1	〔御用物につき報告〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
95I-18-2	〔覚(商人名)〕				数量 2枚 内容 橋本源兵衛・小野新次郎 記述法 墨書	あり
95I-19	渋沢成一郎書簡 川村正平宛	渋沢成一郎	川村恵十郎(川村正平)	11月24日	数量 1通 内容 当地勢態・勤仕振りを丁寧に御談論くださり老父共も安心。中院頭より御令筆の件。 記述法 墨書	あり
95I-20	梅田慎之助書簡 川村正平宛	梅田慎之助(柳原[ ])	川村恵十郎(川村正平)(一橋様御用談所)	7月12日	数量 1通 内容 2通下書きをご覧に入れる。 記述法 墨書	あり
95I-21	梅田慎之助書簡 川村宛	梅田慎之助	川村	子7月29日	数量 1通 内容 過日六日限の手紙1通差送ったが落手されたか。渋沢両氏は未だ参らず。 記述法 墨書	あり
95I-22	〔翁のお告げ〕				数量 3枚 記述法 墨書	あり
95I-23	差出人不明書簡				数量 1通 内容 君公尊王攘夷のため遠近を論ぜず一芸に名有者を草莽間より御召抱えられることについて献言。 記述法 墨書	あり
95II	〔拝借金返納延期願〕					あり
95II-1	安達清風書簡 藤木経立宛	〔安達清風〕	〔藤木経立〕	〔9年〕9月17日	数量 1通 内容 金員返納延期につき歎願 記述法 墨書	あり
95II-2	拝借金延期歎願	安達清風	藤木経立	40073	数量 1通 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
96	安生順四郎書簡 川村正平宛	安生順四郎	川村正平	25年2月26日	数量 1通 内容 拝眉の件、明27日で差支えないか。 記述法 墨書	あり
97	朝比奈閑水書簡 川村正平宛	朝比奈閑水	川村正平	5月2日	数量 1通 内容 過日は不在。近日の予定を連絡。 記述法 墨書	あり
98	福原書簡 川村宛	福原	川村	9月29日	数量 1通 内容 体調の経過。 記述法 墨書	あり
99	〔板倉勝静書簡〕					
99-1	板倉勝静書簡 川 村正平宛	板倉松叟（板 倉勝静）	川村正平	2月13日	数量 1通 内容 15日9時頃までに平山方へ御参集を乞 う。 記述法 墨書	あり
99-2	板倉勝静書簡 川 村正平宛	板倉松叟（板 倉勝静）	川村正平	2月7日	数量 1通 内容 ご投書拝読、委細は明日平山方にて伺 う。 記述法 墨書	あり
100	秦邦之助書簡 川 村正平宛	秦邦之助	川村恵十郎 (川村正平)	7月19日	数量 1通 内容 講武所方一同について過日松浦君へ 内々伺った件。 記述法 墨書	あり
101	〔秦武充書簡〕					
101-1	秦武充書簡 川村 正平宛	秦武充	川村正平	2月2日	数量 1通 内容 金融法方は公債証書抵当同様手堅き仕 方。 付属資料 金融法方調書、1点 記述法 墨書	あり
101-2	秦武充書簡 川村 正平宛	秦武充	川村正平	2月12日	数量 1通 内容 本日器械引取り手入りに着手。 記述法 墨書	あり
102	編輯掛書簡 川村 宛	編輯掛	川村（七等 属）	9月21日	数量 1通 内容 川江氏編纂の西成郡村誌校正が手元に 残っていないか。 記述法 墨書	あり
103	書簡草稿 酒井忠 篤宛		酒井忠篤		数量 1通 内容 日光東照宮宮司の選挙の件。 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
104	川村正平書簡草 稿 俊秀宛	〔川村正平〕	俊秀	7月	数量 1通 内容 長谷川が参ったので申談じの処別紙の 通り。 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
105	木下右兵衛書簡 川村正平宛	木下右兵衛 (少尉)	川村恵十郎 (川村正平)	5月14日	数量 1通 内容 土州一件につき所司代より申し来たり 昨日聞届けになる。 記述法 墨書	あり
106	北村勝口書簡 川 村正平宛	北村勝口	川村正平	1月18日	数量 1通 内容 別紙送付。渋谷氏より。 付属資料 校正メモ、1枚 記述法 墨書	あり
107	〔川村正平・松平 容保往復書簡〕					
107-1	川村正平書簡 松 平容保宛	川村正平	松平容保	25年2月24日	数量 1通 内容 尾州徳川義礼殿一件 記述法 墨書	あり
107-2	松平容保書簡 川 村正平宛	松平容保	川村正平	25年2月25日	数量 1通 内容 尾家の一条かねて長殿ひとかたならず 記述法 墨書	あり
108	基緒書簡 川村正 平宛	基緒	光裕 (川村正 平)	3月27日	数量 1通 内容 野辺地湊へ出役、城下につき 記述法 墨書	あり
109	尾崎修蔵書簡 川 村正平宛	尾崎修蔵	川村正平	5月15日	数量 1通 内容 加賀国大聖寺町小池弥作と申す者につ き 記述法 墨書 備考 封筒に人名票 (笠井慶之丞) 貼り付け	あり
110	佐久間信恭・川村 三二書簡 川村叔 母宛	佐久間信恭・ 川村三二	川村叔母	6月26日	数量 1通 内容 偽言を構え不人情致し候節は如何様の お取り計らいも申し分なく 記述法 墨書	あり
111	新八郎書簡 旁経 宛	新八郎	旁経カ	7月5日	数量 1通 内容 私等を只今にも切ころし義様に心中に うらみ候 記述法 墨書	あり
112	高峰讓吉カ書簡 川村正平宛	〔高峰讓吉〕	川村正平	7月28日	数量 1通 内容 開院式一条につき 記述法 墨書	あり
113	〔書簡草稿〕	〔差出人不 明〕			数量 2枚 内容 編輯にては老生が七等属にて六等一人 あれども兼任 記述法 墨書	あり
114	差出人不明書簡	〔差出人不 明〕		8月12日	数量 1通 内容 小門終助放蕩につき 記述法 墨書	あり



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
115	御請書	金原明善	農商務省静岡山林事務所	明治18年12月	数量 1綴 内容 官林御委託ノ御請願 記述法 墨書	あり
116	千葉県巡廻見込書				数量 1枚 記述法 墨書	あり
117	〔身元引受証及び寄留届雛形〕	伏屋集三・金子小八、川	川村正平、本田警察署・中ノ島戸長役場	明治10年9月10日	数量 2枚 記述法 墨書	あり
118	〔御沙汰伺トシテ出頭シタル人名控(佐野広乃)〕	佐野広乃・田辺□□		明治13年6月23日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
119	慰勞内規				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 太政官郵便紙	あり
120	編集綱領 断片				数量 1枚 付属資料 包紙、1枚 記述法 墨書 用紙 本教大成教会郵便紙	あり
121	旧政府御開以前之御達書	戸川伊豆守(戸川安愛)、〔徳川慶喜〕、松平確堂(松平齐民)	松平確堂(松平齐民)	明治2年8月	数量 1綴 記述法 墨書 備考 但御追討使御差向一条	あり
122	〔英夷二関スル意見書〕					
122-1	〔英夷二関スル意見書〕				数量 1綴 内容 陸軍の事は暫くこの次と遊ばされ、水軍操練一刻も早くお開き之有りたし 記述法 墨書	あり
122-2	〔英夷二関スル意見書〕				数量 1通 内容 朝廷より攘夷の儀再度仰せ出され候 記述法 墨書	あり
123	茨城県下総国北相馬郡坂手村外三ヶ村入会小谷沼新田開墾理由書				数量 1綴 記述法 墨書 備考 一部欠損	あり
124	諸案覚書				数量 1枚 記述法 墨書 用紙 太政官郵便紙	あり
125	海面乾潟拝借願	平山省斎・藤井希璞・藤井九二吉	船越衛(千葉県令)	明治16年5月	数量 1綴 付属資料 覚書(安食・三堀ヲ起点トス)、墨書、1枚 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
126	為替ノ起原及ビ其沿革	桑原啓一[訳]			数量 1綴 記述法 墨書 備考 一部欠損	あり
127	〔辞令反故〕	三条実美（太政大臣）・熾仁親王（左大臣）・大木喬任（参議）・伊藤博文（参議）・山県有朋（参議）・西郷従道（参議）・川村純義（参議）・山田顕義（参議）・松方正義（参議）・大山巖（参議）・福岡孝弟（参議）・佐々木高行（参議）		明治18年7月20日	数量 5点 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
128	管轄替之願	福本猪三郎・依田佐二平・山本謙吾・木村恒太郎・小川宗助・大村和吉郎・田中鳥雄・山口余一（伊豆国四郡一宿一町二百三十一ヶ村人民総代）	山県有朋（内務卿）	明治18年10月7日	数量 1冊 記述法 印刷	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
129	堤防費以地方税ヲ補助奉仰度義二付歎願	近藤五郎□・中山勘□(南葛飾郡柳原村人民総代)・桂信□(同郡小菅村人民総代)・斎藤孫□(同郡小谷野村人民総代)・大庫梅三(小菅村外二ヶ村戸長)、喜右衛門(西葛西領柳原村名主)・小右衛門(年寄)・五郎兵衛(百姓代)・磯部瀬左衛門(組合村々総代波江村名主)、大貫次右衛門・役所	渡辺洪基(東京府知事)、大貫次右衛門・御役所	明治18年9月	数量 1綴 記述法 墨書 備考 一部欠損、「右綾瀬川堤御普請出来形帳」(文政元年5月)を付随	あり
130	病院規則類草稿	大学東校附属病院			数量 1綴 記述法 墨書	あり
131	〔鉄道建設二関又ル建言書〕	清水宗徳		明治13年7月	数量 1綴 記述法 墨書 備考 印「泉□」	あり
132	卑見書	川村矯一郎(静岡県土木課備天竜川河身改修事務取締)		明治16年8月	数量 1綴 内容 直轄の名義を定め該社請負の区域を拡張し至当の工費を議定せられんことを願う 記述法 墨書	あり
133	岩倉具視意見書	友山(岩倉具視)		慶応元年9月	数量 1綴 内容 薩藩の始末、外夷の始末等に関する意見 記述法 墨書	あり
134	地方税二可組入分種目				数量 1綴 記述法 墨書	あり
135	官林改良御委託願	金原明善、松山正平(遠江国長上郡橋羽村外廿ヶ村戸長)、農商務省静岡山林事務所	農商務省静岡山林事務所	明治18年10月23日	数量 1綴 記述法 墨書、ペン	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
136	内洋経費賦集公債証交換順序之義願	平山省斎（大成教管長大教正）・土屋寅直（中教正）・諏訪忠誠（中教正）・板倉松叟（板倉勝静）（権中教正）・水野忠精・本莊宗民・永井尚服（中教正）・磯部最信（権中教正）・藤井希璞・藤井九二吉	船越衛（千葉県令）	明治17年3月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
137	松前隆広履歴書	行政官、太政官	松前敦千代（松前隆広）		数量 1枚 付属資料 封筒（松前善□願之件）、1枚 記述法 墨書	あり
138	上伸書	丸山登	川村正平	明治17年11月26日	数量 1綴 記述法 墨書 備考 印「丸山睦」、封筒の差出人は丸山登・永山□□	あり
139	明治十七年十一月八日向ヶ岡弥生社撃劔組合表			明治17年11月8日	数量 2枚 記述法 印刷、墨書	あり
140	講義聞書				数量 5枚 記述法 墨書	あり
141	明治廿三年十二月八日勅令第二百八十二号			明治23年12月8日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
142	〔内達〕	三条実美（太政大臣）	官省院庁府県	明治15年12月	数量 1枚 内容 慰勞内規の件 記述法 墨書 用紙 太政官野紙	あり
143	〔諸出願形式制定下書〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
144	〔幕末戦況二関又ル書類〕	同苗（川村）	川村恵十郎（川村正平）	8月26日	数量 1綴 記述法 墨書	あり
145	〔幕末戦争時ノ探索報書〕	小西□	川村		数量 2点 記述法 墨書 用紙 宮内省野紙	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
146	訴状	宮西九郎兵衛		2月	数量 1通 内容 四十七年以前の借金、越後屋松兵衛他より皆済無きこと 記述法 墨書	あり
147	元治元年六月負傷届書草稿					
147-1	口書	伊三郎・由助	水本新太郎・神谷貞五郎・鈴木小重郎	〔元治元年〕6月17日	数量 1通 内容 主人平岡円四郎、渡辺甲斐守へ昨十六日罷越候 記述法 墨書	あり
147-2	口上書	川村恵十郎 (川村正平)	水本新太郎・神谷貞五郎・鈴木小重郎	6月17日	数量 1通 内容 昨十六日平岡円四郎、渡辺甲斐守へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-3	覚				数量 1枚 内容 金銭授受 記述法 墨書	あり
147-4	新兵衛御書				数量 1枚 内容 昨十六日平岡円四郎、渡辺甲斐守へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-5	口書				数量 1枚 内容 昨十六日渡辺甲斐守へ御用談 記述法 墨書 備考 後欠	あり
147-6	御届	川村恵十郎 (川村正平)		6月16日	数量 1通 内容 今六時頃平岡円四郎、渡辺甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-7	口上書	町田大三郎	水本新太郎・神谷貞五郎・鈴木小重郎	6月17日	数量 1通 内容 主人平岡円四郎、渡辺甲斐守へ昨十六日罷越候 記述法 墨書	あり
147-8	猪飼勝三郎届書	猪飼勝三郎	水本新太郎・神谷貞五郎・鈴木小重郎	元治元年6月17日	数量 1通 内容 平岡円四郎、昨夕六時甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-9	原田元順届書	原田元順		元治元年6月17日	数量 1通 内容 平岡円四郎家来佐富次郎治療養の件 記述法 墨書	あり
147-10	柏原学介届書	柏原学介	水本新太郎・神谷貞五郎・鈴木小重郎		数量 1通 内容 川村恵十郎、疵療養請けたく申越候 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
147-11	石原新兵衛口上書	石原新兵衛	水本新太郎・ 神谷貞五郎・ 鈴木小重郎	6月17日	数量 1通 内容 主人平岡円四郎、渡辺甲斐守へ昨十六日罷越候 記述法 墨書	あり
147-12	口上書	柏原学介	水本新太郎・ 神谷貞五郎・ 鈴木小重郎	元治元年6月17日	数量 1通 内容 平岡円四郎、疵療養請けたく、昨夜六半時頃申越候 記述法 墨書	あり
147-13	〔仲間届書〕	仲間		6月17日	数量 1通 内容 侍体の者五六人、刀貴放ち切付け候 記述法 墨書	あり
147-14	戸川半三郎外届書	戸川半三郎・ 小出五郎左衛門（目付）・ 御徒目付			数量 1通 内容 柏原学介療治請け候 記述法 墨書 備考 後欠	あり
147-15	口上書	藤本庄七	水本新太郎・ 神谷貞五郎・ 鈴木小重郎	元治元年6月17日	数量 1通 内容 主人川村恵十郎七半頃出宅、途中狼藉者に会い手疵請け候 記述法 墨書	あり
147-16	川村正平届書	川村恵十郎 （川村正平）			数量 1通 内容 昨十六日夕六時頃平岡円四郎、渡辺甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書 備考 印「湯」	あり
147-17	〔届書〕	〔差出人不明〕			数量 1通 内容 去夕六時頃平岡円四郎、渡辺甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-18	川村正平外一名届書	大井鉄三郎、 川村恵十郎 （川村正平）		6月16日	数量 1通 内容 今六時頃平岡円四郎、渡辺甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-19	川村正平届書	川村恵十郎 （川村正平）		6月16日	数量 1通 内容 今六時頃平岡円四郎、渡辺甲斐守旅宿へ罷越候 記述法 墨書	あり
147-20	石原新兵衛口書	石原新兵衛			数量 1通 内容 昨十六日夕七時頃、渡辺甲斐守へ罷越候 記述法 墨書	あり
148	〔法事割及ビ説明書〕				数量 2枚 記述法 墨書	あり
149	武政恭一郎学事履歴書	武政恭一郎		明治19年12月	数量 1綴 記述法 墨書	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
150	川村三二寄留届及 ビ履歴書	川村三二	本田警察署、 中ノ島戸長役 場		数量 2枚 記述法 墨書、鉛筆 用紙 大阪府野紙	あり
151	〔川村三二年譜〕			天保4年1月20 日～明治16年	数量 1綴 記述法 墨書	あり
152	川村正平君試験一 件取調書			17年7月19日	数量 3点 記述法 墨書 備考 「静岡県皇典講究分所 理事三宅〇 所長秋山光条」とあり（差出人・宛先かは不 明）	あり
153	佐藤文七郎外四名 願書	佐藤文七郎・ 本橋彦乃進・ 佐〇勇雄・西 野新八郎・多 野吉之助	田中源蔵	5月6日	数量 1通 内容 中納言様下坂、御供出来候様願 記述法 墨書	あり
154	御附添被仰付候講 武所砲術方高儀二 付奉願候書付	講武所調方出 役		7月	数量 2点 記述法 墨書	あり
155	藤井忠兵衛口上覚	藤井忠兵衛・ 瀬平	御用談所御役 人衆中	元治元年8月2 日	数量 1通 内容 神崎郡奥村外村々四五百人徒党致し乱 妨 記述法 墨書	あり
156	藤井忠兵衛上書	藤井忠兵衛	御用談所	元治元年7月	数量 1通 内容 御用米買入方につき迷惑の件 記述法 墨書	あり
157	〔御召二付木下備 中守受書〕	祢屋庫治郎		6月15日	数量 1通 内容 使者申届 記述法 墨書	あり
158	筒井紀井守上答	筒井紀伊守		弘化3年7月	数量 1綴 内容 浦賀沖へ異国船漂着、乱妨狼藉なく恐 怖致さず 記述法 墨書	あり
159	公爵三条家家憲	三条公美・河 鱒実文・土方 久元・清岡公 張・尾崎三 良・桜井能監		明治24年4月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
160	一橋家略譜				数量 1綴 記述法 墨書 備考 挟み込み物あり	あり
161	演説手控				数量 1通 内容 異国船対応について	あり
162	一札之事	川村恵十郎、 小比賀良助	渡辺棠之助・ 川辺小七郎	文久3年12月	数量 1通 内容 借用書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
163	〔口上書〕	犬飼乙次郎		6月	数量 1通 内容 老母の看病のため帰省したく再願	あり
164	〔社山遂洞浜松掘割願書類〕					あり
164-0	〔紙帯〕				数量 1枚 内容 「社山遂洞浜松掘割願書類」とあり	あり
164-1	新田水路開鑿願	寺田彦八郎 ほか12名 (豊田郡山田 村外七拾四ヶ 村総代)	大迫貞清(静 岡県令)	明治16年5月	数量 1綴	あり
164-2	社山疏水工事入費概算				数量 1綴	あり
164-3	天龍川疏水運河開鑿工事請願書・天龍川疏水運河開鑿費額上納方法書・天龍川疏水運河收穫見込書	聯口運河会社 発起人五拾餘名		明治16年5月	数量 1綴	あり
165	日光山座主歴代略記	今出川行全 (舊門跡寺院 総代・毘沙門 堂住職)・村 田寂順(妙法 院住職)・佐 伯旭雅(随心 院住職)・藤 谷雄真(聖護 院住職)・別 所栄巖(仁和 寺住職)・柳 田暹昇(円満 院住職)・大 杉覚宝(滋賀 院兼任職)	山縣有朋(内 務卿)	明治18年3月2 9日	数量 1綴	あり
166	輪王寺御歴代御霊殿建築地所之義二付願	藺光轍(東叡 山總代・等覚 院住職)・篠 原守慶(春性 院住職)・宮 部亮常(凌雲 院住職)・天 納暢海(輪王 寺住職)	藤井希璞(有 栖川親王殿下 御附)・三吉 慎蔵(北白川 親王殿下・伏 見親王殿下御 附)・兒玉源 之丞(閑院親 王殿下御附)	明治18年12月	数量 1綴 備考 図面、2枚	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
167	三山和合締約	百濟 [ ] (薬王院現住権大僧都)・ 深瀬 [ ] (平間寺現住大僧都)・三池照鳳(新勝寺現住大僧都)		明治19年11月	数量 1綴 備考 下部破損	あり
168	大洗神社関係書類					
168-1	大洗神社本縁記	田口勲		明治9年1月19日	数量 1綴	あり
168-2	〔大洗神社社格一件書類〕	田口秀實(大洗磯前神社祠官)		明治7年~8年	数量 1綴	あり
168-3	大洗神社宮司田口秀実口上書	田口秀實(祠官)	人見寧(茨城県令)	明治16年3月1日	数量 1綴	あり
169	高尾山薬王院関係書類					
169-1	上知以来書上写	高尾秀融(薬王院住職)		明治9年10月	数量 1綴	あり
169-2	〔内務省・神奈川県・東京府布達写〕	大久保利通(地租改正事務局総裁)・ 野村靖(神奈川県権令)・ 楠本正隆(東京府権知事)		明治9年10月	数量 1枚	あり
169-3	上知官林御下渡願	高尾秀融(薬王院住職)・ 小澤利右衛門(村用掛)・ 鈴木龍溪(戸長)・佐藤俊正(区長)	野村靖(神奈川県権令)	明治9年10月	数量 1綴 用紙 神奈川県管下用紙	あり
169-4	上知官林下草落葉採収願	高尾秀融(薬王院住職)・ 小澤利右衛門(村用掛)・ 鈴木龍溪(戸長)・佐藤俊正(区長)		明治11年4月	数量 1綴	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
169-5	官有地取調書上	小澤利右衛門（村用掛）・鈴木龍溪（戸長）・高尾秀融（薬王院住職）	工藤（神奈川県御出役権中属）		数量 1綴	あり
169-6	上知官林地所拝借願	〔高尾秀融〕			数量 1綴	あり
169-7	高尾山由緒書	高尾秀融（薬王院住職）		明治9年10月	数量 1綴	あり
170	日光山満願寺願書類					
170-1	永統方之義二付歎願	彦坂諛厚（満願寺本坊輪王寺住職）・山本貞典（満願寺々中總代法門院住職）・増田韶頓（櫻本院住職）・入江喜平（戸長）	榊山資雄（栃木県令）		数量 1綴	あり
170-2	日光山満願寺本坊及附属境内建物概表				数量 1枚	あり
170-3	日光山満願寺明治十八年度経営常費予算一目表				数量 1枚	あり
170-4	安生順四郎書簡 川村正平宛	安生順四郎	川村正平		数量 1通 内容 日光輪王寺住持の件	あり
171	〔智積院別派独立関係書類〕				数量 1綴	あり
172	古社寺保存金出願規則二付取調下案	東照宮社務所			数量 1綴 用紙 東照宮社務所用紙	あり
173	〔後小松院天皇書簡・中御門天皇書簡写〕	後小松院天皇・中御門天皇		応永18年10月8日、享保11年2月8日	数量 1綴	あり
174	〔中御門経之墓碑銘案〕					
174-1	〔中御門経之墓碑銘案〕	中御門経明（判事）		明治24年12月3日	数量 1枚	あり
174-2	〔中御門経之墓碑銘案〕	中御門経明（判事）		〔明治〕	数量 1枚	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
175	近衛師団長陸軍大将大勲位功三級能久親王墓誌銘				数量 1綴 用紙 北白川宮用紙	あり
176	比較証				数量 1綴 内容 道路遠近、地形土質、土石用材、運輸ノ使否	あり
177	鮭魚燻燥室建築予算	長谷川準也 (長谷川海産製造所)		明治20年7月	数量 1綴	あり
178	〔銅器会社願書〕					
178-1	〔銅器会社願書〕	長谷川準也 (石川県銅器会社社長)・ 金原明善	宮内省調度課	明治22年11月	数量 1枚	あり
178-2	〔銅器会社願書〕	和角富業(銅器会社々長長谷川準也代理)・ 金原明善(保証人)	宮内省調度課	明治22年11月30日	数量 1枚	あり
179	〔石油借区に関する陳情書類〕					
179-1	〔石油借区に関する陳情書類〕				数量 1綴	あり
179-2	〔石油借区に関する陳情書類〕				数量 1綴	あり
180	〔天稟安全石脳油御試験願書類〕				数量 3枚	あり
181	宮参り				数量 1綴 内容 宮参次第	あり
182	酌之書				数量 1綴 内容 酌の次第	あり
183	〔金禄公債譲渡証書・委任状〕	吉川堯三、井上半弥	川村正平		数量 1綴	あり
184	〔冊子借用関係〕					
184-1	記(正事集7冊借用)	川村正平	山本正義	明治16年6月18日	数量 1通	あり
184-2	記(官中秘策9冊ほか借用)	川村正平	山本正義	明治16年6月22日、23日	数量 1通	あり
185	〔借用証等〕					
185-1	借用申金子之事	山口周三郎	川村正平	明治8年11月	数量 1通	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
185-2	御請書	高橋清助	藤井希璞（有栖川宮殿下御家令）	明治20年11月10日	数量 1通 内容 金員拝受	あり
185-3	記（金子受領）	秦了□	川村正平	明治10年5月22日	数量 1通	あり
185-4	借入金券之証	塩小路光孚	川村正平	明治9年11月24日	数量 1通	あり
185-5	証（金子受領）	中川昇	真泉光深（瑞泉院）	明治8年12月25日	数量 1通	あり
185-6	〔江原甲金子預り証〕					あり
185-6-1	金子預り証	江原甲	藤木□立	明治12年12月21日	数量 1通	あり
185-6-2	約定証之事	江原甲	藤木□立	明治12年12月21日	数量 1通	あり
185-7	証（大字絹地一幅譲渡）	鈴木保春・関根銀太郎	川村正平	明治11年3月27日	数量 1通	あり
185-8	証書（金子借用）	柏崎清他力	真泉光深（瑞泉院）	明治9年8月	数量 1通	あり
185-9	借用申金子証文之事	竹本留□	川村正平	明治11年6月26日	数量 1通	あり
185-10	証（製油資本金借用）	塩小路光孚	川村正平	明治9年11月28日	数量 1通 付属資料 副証、1通	あり
186	預申金子之事	川村□（預主）・藤□	嘉助	安政4年11月	数量 1通	あり
187	〔建家売渡証〕					
187-1	〔建家売渡証〕	秦武充		明治16年2月7日	数量 1綴	あり
187-2	〔建家売渡証〕	秦獅子郎（借用主）・秦武充（保証人）・川村正平	村井恒	明治16年2月7日	数量 1通	あり
188	委任状之事	川村勇（静岡県士族）		明治13年7月10日	数量 1枚 内容 川村正平へ金録公債証書を担保にする金員借用の件を委任す	あり
189	〔年譜〕				数量 1綴 備考 一部	あり
190	〔漢詩〕				数量 1枚	あり
191	〔絵図類〕					
191-1	〔京都切絵図〕				数量 1枚	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
191-2	〔絵図〕				数量 1枚	あり
192	〔旅行願 ほか〕					
192-1	旅行願	川村正平（内閣属）	周布公平（内閣書記官長）	明治23年12月27日	数量 1通	あり
192-2	〔メモ〕				数量 1枚 内容 家臣団の役職単位の配置人数 用紙 宮内省用紙	あり
192-3	〔仏国政法掲要抜書〕	山崎直胤〔編訳〕			数量 1枚 用紙 宮内省用紙	あり
192-4	〔メモ〕				数量 1枚 内容 「一、大政返上…」 用紙 本教大成教会野紙	あり
192-5	〔御伴人員につき報告〕			7月23日	数量 1枚	あり
192-6	〔メモ〕				数量 1枚 内容 御使役等の到着日	あり
192-7	〔御馬関係者の扶持・足高書上〕				数量 2枚	あり
192-8	〔御三方分人名書上〕				数量 1枚	あり
192-9	〔三条富子の人柄等〕				数量 1枚	あり
192-10	〔メモ〕				数量 1枚	あり
192-11	〔御凱陣時の代金〕				数量 1枚	あり
192-12	〔人名書上〕				数量 1枚 内容 「横田伝十郎…」	あり
193	〔米雑穀質物その他の営業届〕	川村正平	第81区戸長・副戸長	明治4年8月	数量 1枚	あり
194	古今名家手紙展覧会目録	東京九段坂下大橋図書館			数量 1冊 内容 大正15年11月12～14日開催	あり
195	甲東先生遺墨展覧会目録	財団法人青山会館		昭和2年5月13日	数量 2冊 内容 昭和2年5月13～16日開催	あり
196	〔雑書類〕				数量 1綴	あり
197	二條家関係書類					
197-1	二條家目録	川村正平		明治7年12月	数量 1綴	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
197-2	〔大橋作兵衛口上書〕	大橋作兵衛 (万作事)	二條	明治9年5月	数量 1綴 内容 未皆済の御用立金等はこのたび献上仕りたく、証書類も返上す。 付属資料 御用代金勘定書、1枚	あり
197-3	東西新古備財濟方細記			明治8年	数量 1綴	あり
197-4	二條家負債消却計算簿				数量 1綴	あり
197-5	〔西京寄留中月費〕					
197-5(1)	西京寄留中月費				数量 1綴 付属資料 メモ、2枚	あり
197-5(2)	西京寄留中月費				数量 1綴 付属資料 領収書(高嶋信満)、1通	あり
197-6	禄券御渡諸賄向見込				数量 1綴	あり
197-7	元桑名松平家6年越返納金留	北小路家		明治4年12月より	数量 1綴	あり
197-8	〔本館定額月費〕					
197-8(1)	本館定額月費				数量 1綴	あり
197-8(2)	本館定額月費				数量 1綴	あり
197-9	〔借受金控〕					
197-9(1)	借受金控				数量 1綴	あり
197-9(2)	借受金控				数量 1綴	あり
197-9(3)	借受金控	藤木経立		明治9年1月16日	数量 1綴	あり
197-9(4)	借受金控				数量 1綴	あり
197-10	〔二條家家宝売却関係〕					
197-10(1)	家宝売却等自佞之取計致候二付御吟味奉願候書付	高嶋信満(二条基弘家扶)	阪本(京都府五等知事)	23日	数量 1綴 内容 入江重直につき訴状	あり
197-10(2)	二條家二宝売却等自佞之取計致候二付御吟味奉願候書付	高嶋信満(二条基弘家扶)	阪本(五等知事)	明治8年6月	数量 1綴 内容 入江重恕につき訴状	あり

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
197-11	定額表				数量 1綴	あり
197-12	歎願書	入江重恕	高嶋信満・石原錫福	明治9年2月11日	数量 1綴 内容 御下金につき請願	あり
197-13	願書	入江重恕	高嶋信満	明治9年1月11日	数量 1綴 内容 御下金につき請願	あり
197-14	〔出納帳〕					
197-14(1)	出納帳				数量 1綴 内容 食品ほか 備考 横帳	あり
197-14(2)	出納帳				数量 1綴 内容 食品、衣服ほか 備考 横帳	あり
197-15	二條斎敬殿容體書	半井澄・高階経支		明治8年7月	数量 1枚	あり
197-16	御規定書	二條殿御勘定所	濱崎伊織	文化10年8月	数量 1枚	あり
197-17	〔借用書〕					
197-17(1)	証（借用書）	二條斎敬	三浦安	明治6年4月	数量 1枚	あり
197-17(2)	証（借用書）	三保□	堀川□□□	明治6年3月11日	数量 1枚	あり
197-17(3)	証（借用書）	三保□	山村寛良	明治6年5月25日	数量 1枚	あり
197-18	勘定書	高嶋信満	御役場		数量 1枚	あり
197-19	〔歳出入表（ほか）〕					
197-19(1)	〔借用金高・従者等〕				数量 1綴	あり
197-19(2)	〔歳出入表〕				数量 1綴	あり
197-20	〔開拓菜苗殖立入費・茶種播立開拓入費・常用入費見積書〕	俊水	〔藤木経立〕	〔明治9年〕9月14日	数量 1枚	あり
197-21	〔覚書等〕					

## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
197-21(1)	覚（代金請求）	堀口佐兵衛	二條	5月21日	数量 1枚	あり
197-21(2)	〔メモ〕				数量 1枚 内容 金額と人名	あり
197-21(3)	〔臨時入用金〕	〔石原錫福〕		明治8年9月10日	数量 1枚	あり
197-21(4)	覚（入用金）	石原錫福		明治8年11月	数量 1枚	あり
197-21(5)	明治八年六月御賄凡之調			〔明治8年〕6月	数量 1枚	あり
197-21(6)	〔勘定書〕	高嶋信満	川村正平	7月5日	数量 1枚	あり
197-21(7)	〔明治9年前半期分勘定〕				数量 1枚	あり
197-22	久造書簡 大平宛	久造	大平	6月19日	数量 1通 内容 一昨日の話は早速申し聞く	あり
197-23	〔雑書類〕					
197-23(1)	〔封筒〕				数量 1点 内容 「甲 二條家書類」とあり	あり
197-23(2)	〔包紙〕				数量 1枚 内容 「金式壹百円…」	あり
197-23(3)	〔メモ〕				数量 1枚 内容 往復旅費、滞在費、用立金	あり
197-23(4)	〔包紙〕				数量 1枚 内容 「高嶋勘定…」	あり
197-23(5)	〔諸入費書上げ〕				数量 1枚	あり
197-23(6)	〔家扶・家従書上げ〕				数量 1枚 内容 進藤為名、並河靖之、宗岡顕経、鳥居小路経孟、草嶋恒敬、泉亭俊廣カ	あり
197-23(7)	〔メモ〕				数量 1枚 内容 「今般從朝廷格別之…」	あり
197-23(8)	〔メモ〕				数量 1枚 付属資料 白紙、3枚	あり
197-23(9)	〔メモ〕				数量 1枚 内容 「一、金拾円 脇坂孫平」	あり
197-23(10)	〔白紙・紙縫り〕				数量 3点	あり
198	〔雑書類〕					



## 川村正平関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
198-1	貯金預り証書引替方通達書	駅逓局貯金課	川村正平	明治13年3月25日	数量 1通 備考 「鈴木六郎」と書かれた紙片、1枚	あり
198-2	〔証書〕	清水宗徳	川村正平	明治8年3月7日	数量 1通	あり
198-3	〔近江屋包紙〕				数量 1点	あり
198-4	〔包紙〕				数量 1点 内容 「十七年 編纂雑書」	あり
198-5	〔回議用封筒〕	大史	〔大久保利通(参議)〕		数量 1点	あり
198-6	〔回議用封筒〕	大史	〔三条実美(太政大臣)〕		数量 1点	あり
198-7	〔封筒〕				数量 1点 内容 「見合書類」	あり
198-8	〔封筒〕	桑原戒平(高知県幡多郡長)	中村弘毅(参事院議官)		数量 1点	あり
198-9	〔封筒〕				数量 1点	あり
198-10	〔メモ〕				数量 1点 内容 元号	あり
198-11	雇人請状之事	木村清	〔川村正平〕	明治12年1月27日	数量 1通	あり